

令和7年度 学生募集要項

広島大学光り輝き入試 総合型選抜

I 型 (大学入学共通テストを課さない選抜)

II 型 (大学入学共通テストを課す選抜)

- 総合科学部
- 歯学部
- 文学部
- 薬学部
- 法学部
- 工学部
- 理学部
- 生物生産学部
- 医学部
- 情報科学部



広島大学

三つのポリシー(全学版)

序文

広島大学は、「平和を希求する精神」「新たなる知の創造」「豊かな人間性を培う教育」「地域社会・国際社会との共存」「絶えざる自己変革」という理念5原則を掲げています。本学の伝統と実績を活かした教養教育を根幹に「平和を希求し、チャレンジする国際的教養人」の養成を行うとともに、世界トップレベルの研究に裏打ちされた国際的に通用する専門教育を提供し、世界や地域社会で活躍する人材の養成を行うことにより、国立大学としての使命を果たします。

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って当該学位を授与します。

1. 各学部の教育理念により設定された教育プログラムを履修し、基準となる単位を修得すると共に規定の到達目標に達し、かつ当該学部が定める審査に合格した学生に学位を授与します。
2. 全ての教育プログラムにおいては、幅広く深い教養と平和を希求するグローバルな視野や総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指す教養教育と、各学部の特性に応じた到達目標を達成するよう編成された専門教育を履修していることが、主な基準となります。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学の理念5原則に基づき、学士課程において、次の方針に従って教育課程を編成し、実践します。

1. 教養教育では、平和を希求し、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養することを目指し、さらに実用的外国語運用能力、国際的視野や異文化理解能力、情報活用能力やコミュニケーション能力を養成します。
2. 専門教育では、各学部の特性に応じて編成された教育プログラムの到達目標を達成することを目指し、地域社会及び国際社会において指導的な活動をするための創造力と実践性を備えた高度な専門基礎力を養成します。
3. 学士課程教育では、社会の変化に際してもグローバルな視野をもって思考して常に平和を希求し、自主的、積極的に対応できる能力を獲得させるために、生涯において主体的に学修に取り組む人材を養成します。

上記のように編成した教育課程では、講義、実技、演習等の教育内容に応じて、アクティブラーニング、体験型学習、オンライン教育なども活用した教育、学習を実践します。

学修成果については、シラバスに成績評価基準を明示した厳格な成績評価と共に、各教育プログラムで設定する到達目標への到達度の2つで評価します。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

広島大学は、次のような人の入学を期待します。

1. 豊かな心を持ち平和に貢献したい人
2. 知の探究・創造・発展に意欲のある人
3. 専門知識・技術を身につけ、社会の発展に貢献したい人
4. 多様な文化・価値観を学び、地域・国際社会で活躍したい人

各学部・学科等では、これらの人を受け入れるため、それぞれのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学者に求める能力やその評価方法を、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・協働性など関連付けて明示し、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

※ 各学部・学科等のアドミッション・ポリシーについては、**6 入学者選抜方法等**の各募集単位のページに URL を記載しています。

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和6年度に実施する本学の入学者選抜において、入学検定料の免除措置を以下のとおり実施します。

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の8問合せ先までご連絡ください。

1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和6年度に実施する本学の学部、大学院及び専攻科入学者選抜（再入学、転学及び編入学に係る選考を含みます。）

2 措置内容

入学検定料の免除

※ 入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

3 免除の対象となる災害

令和元年8月28日以降に災害救助法の適用を受けた災害

※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害の災害救助法適用日以降、当該適用日から起算して5年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限ります。

4 免除の対象者

3 免除の対象となる災害において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で、次のいずれかに該当する方

- (1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合
- (2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

5 申請方法

事前に8問合せ先に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

6 申請書類

- (1) 検定料免除申請書(本学ホームページから様式をダウンロードして使用してください。)
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>
- (2) り災証明書(写し可) (上記4の(1)に該当する方)
- (3) 死亡又は行方不明を証明する書類(写し可) (上記4の(2)に該当する方)

7 インターネット出願における入学検定料免除措置の手続方法

本学ホームページ掲載のPDFファイルを参照してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

8 問合せ先

広島大学高大接続・入学センター phone : 082-424-2993

目 次

三つのポリシー(全学版)

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型について	1
1 募集人員・実施日程	2
2 出願資格	4
3 出願手続	15
4 出願書類等	25
5 本学が指定する英語民間試験の活用について	33
6 入学者選抜方法等	
総合科学部 総合科学科	37
文学部 人文学科	39
法学部 法学科 昼間コース	42
理学部 数学科	43
理学部 物理学科	44
理学部 化学科	45
理学部 生物科学科	47
理学部 地球惑星システム学科	49
医学部 医学科	51
医学部 保健学科 看護学専攻	52
医学部 保健学科 理学療法学専攻	53
医学部 保健学科 作業療法学専攻	54
歯学部 歯学科	55
歯学部 口腔健康科学科 口腔保健学専攻	56
歯学部 口腔健康科学科 口腔工学専攻	58
薬学部 薬学科	59
薬学部 薬科学科	60
工学部 第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	61
工学部 第二類(電気電子・システム情報系)	62
工学部 第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	63
工学部 第四類(建設・環境系)	64
生物生産学部 生物生産学科	65
情報科学部 情報科学科	67

共通事項

- 1 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談 共通事項 1
- 2 出願に関する注意事項 共通事項 1

3 大学入学共通テストに関する注意事項（総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型）	共通事項 2
4 総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型における大学入学共通テスト成績請求票 の提出について	共通事項 5
5 受験票等の印刷について	共通事項 5
6 受験に関する注意事項	共通事項 5
7 合格者発表等	共通事項 6
8 入学手続（概要）	共通事項 8
9 長期履修制度について	共通事項 9
10 入学資格の個別審査について	共通事項 9
広島大学の入試に関する情報について	共通事項 10
広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型2月実施・3月実施を除く)・ 学校推薦型選抜における試験成績（個人情報）の開示について.....	共通事項 11
試験場位置図	共通事項 12

学生生活のサポート

経済支援について	学生生活 1
広島大学フェニックス奨学制度	学生生活 2
広島大学光り輝く奨学制度	学生生活 3
広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度	学生生活 4
学生宿舍及び住居について	学生生活 5
キャンパス内全面禁煙について	学生生活 7
ノートパソコンの必携化についてのご案内	学生生活 7

学部等照会先	学部等照会先
--------------	--------

広島大学光り輝き入試 総合型選抜 I 型・II 型について

1 広島大学光り輝き入試 総合型選抜について

下表のとおり、広島大学は令和7年度入学者選抜を「一般選抜」と「広島大学光り輝き入試」に大別して行います。このうち、広島大学光り輝き入試には、「総合型選抜」と「学校推薦型選抜」があります。

なお、広島大学光り輝き入試とは、受験者一人ひとりの長所を最大限評価することにより、将来、社会において光り輝く人材の入学を期待するという意図を込めた命名です。

<令和7年度広島大学の入学者選抜の分類>

一般選抜		前期日程	
		後期日程	
広島大学 光り輝き 入試	総合型選抜	I 型(大学入学共通テストを課さない選抜)	
		II 型(大学入学共通テストを課す選抜)	
		国際バカロレア型	
		社会人型	
		IGS国外選抜型	
		IGS国内選抜型	
		フェニックス型	
		外国人留学生型	7月実施(IGS国外選抜型)
	2月実施(IGS国内選抜型)		
	2月実施		
	3月実施		
学校推薦型選抜	I 型(大学入学共通テストを課さない選抜)		
	情報科学部情報科学科(地方創生枠)		
	II 型(大学入学共通テストを課す選抜)		
		医学部医学科(ふるさと枠)	

2 I 型, II 型について

I 型, II 型による選抜の考え方

- ① 小論文や筆記試験、面接、実技、出願書類、プレゼンテーション、大学入学共通テスト(II 型のみ)を組み合わせ、学部・学科等それぞれの募集単位で、入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)に従って、きめ細かな選抜を行います。
- ② 受験者が大学入学までに培ってきた学力や課外活動及び社会的な活動などを、結果だけではなく、そのプロセスについても評価します。
- ③ 受験者一人ひとりが持っている将来の夢や、ぜひ広島大学で学び、研究してみたいという強い意欲を重視します。
- ④ 受験者の将来の夢を叶え、大学での勉強を継続するために必要な基礎的な学力の判定を行います。
- ⑤ 自分の意見を他の人にわかりやすく伝えたり、他人の意見を理解し行動したりする力などを、面接やプレゼンテーションなどをおして評価します。

1 募集人員・実施日程

(注1)募集人員欄の(Ⅰ)及び(Ⅱ)は総合型選抜におけるそれぞれの型を示します。

(注2)合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜(前期日程)の募集人員に含めます。

(注3)教育学部の総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型は、本学生募集要項とは別の学生募集要項に基づき、募集します。

(注4)大学入学共通テストを課す学部・学科等は **6 入学者選抜方法等**及び共通事項2ページの **3 大学入学共通テストに関する注意事項**の内容も併せて確認してください。

広島大学光り輝き入試 実施日程

学部	学科等	募集人員(型)	出願期間	第1次選考	第1次選考合格者発表(※1)	選考/第2次選考/最終選考	第2次選考合格者発表(※1)	大学入学共通テスト	最終合格者発表(※1)	入学手続期間(※2)	
総合科学部	総合科学科【一般型】	12名(Ⅰ)	令和6年10月2日～10月7日	書類選考	令和6年11月1日	選考/第2次選考/最終選考	令和6年11月16日	/	/	令和6年12月2日	令和6年12月2日～12月9日
	総合科学科【サイエンス研究評価型】	6名(Ⅰ)									
文学部	人文学科	20名(Ⅱ)	令和6年9月1日～9月6日	令和6年10月12日			令和6年12月2日	令和7年1月18日～1月19日	令和7年2月12日	令和7年2月12日～2月19日	
法学部	法学科 昼間コース	5名(Ⅱ)		令和6年11月16日	令和6年12月2日						
理学部	数学科	7名(Ⅰ)		/	/		/	/	令和6年12月2日	令和6年12月2日～12月9日	
	物理学科	10名(Ⅱ)		/	/		/	/			
	化学科	10名(Ⅱ)	令和6年10月2日～10月7日	書類選考	令和6年11月1日	選考/第2次選考/最終選考	令和6年11月16日～11月17日	令和6年12月2日	令和7年1月18日～1月19日	令和7年2月12日	令和7年2月12日～2月19日
	生物科学科	5名(Ⅱ)		/	/		/	/			
	地球惑星システム学科【一般型】	5名(Ⅰ)		書類選考	令和6年11月1日		/	/			
	地球惑星システム学科【日本地学オリンピック利用型】		/	/		/	/	令和6年12月2日	令和6年12月2日～12月9日		

※1 合格者発表の時刻はいずれも正午を予定しております。

※2 入学手続開始時刻はいずれも正午、入学手続終了時刻はいずれも午後5時を予定しております。

学部	学科等	募集人員(型)	出願期間	第1次選考	第1次選考合格者発表(※1)	選考/第2次選考/最終選考	第2次選考合格者発表(※1)	大学入学共通テスト	最終合格者発表(※1)	入学手続期間(※2)
医学部	医学科	5名(Ⅱ)	令和6年 10月2日 ～ 10月7日	書類選考	令和6年 11月1日	令和6年 11月16日 ～ 11月17日	大学入学 共通テスト	令和7年 1月18日 ～ 1月19日	令和7年 2月12日	令和7年 2月12日 ～ 2月19日
	保健学科 看護学専攻 【一般型, 大学院進学型】	5名(Ⅱ)				令和6年 11月16日				
	保健学科 看護学専攻 【専門型】	3名(Ⅱ)								
	保健学科 理学療法学専攻 【大学院進学型】	3名(Ⅱ)								
	保健学科 作業療法学専攻 【一般型】	3名(Ⅱ)								
	保健学科 作業療法学専攻 【大学院進学型】	1名(Ⅱ)								
歯学部	歯学科	5名(Ⅱ)		書類選考	令和6年 11月1日	令和6年 11月16日				
	口腔健康科学科 口腔保健学専攻	5名(Ⅱ)								
	口腔健康科学科 口腔工学専攻	3名(Ⅱ)								
薬学部	薬学科	5名(Ⅱ)		書類選考	令和6年 11月1日	令和6年 11月22日				
	薬科学科	2名(Ⅱ)								
工学部	第一類 (機械・輸送・材料・エネルギー系)	5名(Ⅱ)		令和6年 11月16日	令和6年 12月2日	令和6年 11月16日				
	第二類 (電気電子・システム情報系)	2名(Ⅱ)								
	第三類 (応用化学・生物工学・化学工学系)	14名(Ⅱ)								
	第四類 (建設・環境系)	3名(Ⅱ)								
生物生産学部	生物生産学科 【セミナー受講型】	10名(Ⅱ)	書類選考	令和6年 11月1日	令和6年 11月16日	令和6年 12月2日				
	生物生産学科 【課題研究評価型】	3名(Ⅱ)								
情報科学部	情報科学科	5名(Ⅱ)	令和6年 11月16日	令和6年 12月2日						

※1 合格者発表の時刻はいずれも正午を予定しております。

※2 入学手続開始時刻はいずれも正午, 入学手続終了時刻はいずれも午後5時を予定しております。

2 出願資格

学部・学科等	摘要
総合科学部 総合科学科【一般型】 文学部 人文学科 歯学部 口腔健康科学科 口腔保健学専攻 口腔工学専攻 薬学部 薬学科 薬科学科	<p>当該学部, 学科, 専攻(文学部人文学科においては, 分野別(※))での勉学を強く希望し, 合格した場合, 入学を確約できる者で, 次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者</p> <p>(7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で, 令和7年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって, 本学において, 大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの</p> <p>(9) 本学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で, 令和7年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(注) 上記(8)及び(9)に基づき, 入学資格審査を希望する者は, 共通事項9ページの10 入学資格の個別審査についてのとおり申請してください。</p> <p>(※) 広島大学光り輝き入試 総合型選抜 II型の文学部では, 入学後に分野を変更することは原則として認められません。</p>

学部・学科等	摘要
総合科学部 総合科学科 【サイエンス研究評価型】	<p>総合科学部総合科学科での勉学を強く希望し、合格した場合、入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p><出願要件></p> <p>理科, 数学, 情報等の科学分野の研究実績※(令和4年度以降のものに限る)を有し, 最終選考においてプレゼンテーション(研究発表)できる者</p> <p>※研究実績は, 各種研究活動(スーパーサイエンスハイスクール(SSH), JSEC(高校生・高専生科学技術チャレンジ), グローバルサイエンスキャンパス(GSC)及び各種学会のジュニアセッション等)における発表経験や受賞実績等を指します。</p>

学部・学科等	摘要
法学部 法学科 昼間コース	<p>法学部法学科昼間コースでの勉学を強く希望し、自分の能力及びこれまでの活動について、高く評価できるものを持っていると自己評価でき、かつ、合格した場合、入学を確約できる者で、次のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者</p> <p>(7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの</p> <p>(9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(注) 上記(8)及び(9)に基づき、入学資格審査を希望する者は、共通事項9ページの10 入学資格の個別審査についてのとおり申請してください。</p>
理学部 数学科 化学科	<p>当該学部・学科での勉学を強く希望し、学業成績、人物共に優れ、合格した場合、入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p>

学部・学科等	摘要
理学部 物理学科	<p>理学部物理学科での勉学を強く希望し、学業成績、人物共に優れ、合格した場合、入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者のうち、令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者であって、令和6年4月1日以降に資格取得又は当該課程を修了したもの及び令和7年3月31日までに当該課程を修了見込みのもの

学部・学科等	摘要
理学部 生物科学科 地球惑星システム学科 【一般型】 【日本地学オリンピック利用型】	<p>当該学部，学科での勉学を強く希望し，学業成績，人物共に優れ，合格した場合，入学を確約できる者で，次の各号のいずれかに該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で，令和7年3月31日までに18歳に達するもの (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの (9) 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和7年3月31日までに18歳に達するもの <p>(注) 上記(8)及び(9)に基づき，入学資格審査を希望する者は，共通事項9ページの10 入学資格の個別審査についてのとおり申請してください。</p>

学部・学科等	摘要
医学部 医学科	<p>医学部医学科での勉学を強く希望し、合格した場合、入学後はMD-PhDコース(※)への進学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当し、かつ、下記①～⑦に示す出願要件のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者のうち、令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者であって、令和5年4月1日以降に資格取得又は当該課程を修了したものと及び令和7年3月31日までに当該課程を修了見込みのもの</p> <p><出願要件>(②～⑦の取得年次は問わない)</p> <p>① 科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行い、その成果や活動を示すことができる者</p> <p>② 日本数学オリンピック予選合格者</p> <p>③ 全国物理コンテスト(物理チャレンジ)第一チャレンジ合格者</p> <p>④ 化学グランプリ一次選考合格者</p> <p>⑤ 日本情報オリンピック二次予選合格者(第18回大会以前は予選合格者)</p> <p>⑥ 日本生物学オリンピック予選合格者(日本生物学オリンピック2020については一次試験合格者)</p> <p>⑦ 日本地学オリンピック二次予選合格者(第12回大会以前は予選合格者)</p> <p>(※) MD-PhDコース(医学部医学科－大学院医系科学研究科連携コース)とは、6年間の学士課程(医学部医学科)と4年間の大学院博士課程を9年間から10年間かけて連携して行う研究者養成を視野に入れたコースです。具体的には、医学部医学科4年次修了後に休学して広島大学大学院医系科学研究科に入学し、基礎・社会医学系研究室に所属して4年間(早期修了の場合は3年間)の博士課程修了後、再び医学科5年次へ復学するコースです。卒業時には、医師国家試験受験資格と博士号の両者が取得可能です。</p>

学部・学科等	摘要																
医学部 保健学科 看護学専攻	<p>【一般型】 医学部保健学科看護学専攻での勉学を強く希望し、学業成績、人物共に優れ、健康状態が良好であり、合格した場合、入学することを確約できる者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>【大学院進学型】 医学部保健学科看護学専攻で学部・大学院博士課程前期までの6年間の勉学を強く希望し、学業成績、人物共に優れ、健康状態が良好であり、合格した場合、入学することを確約できる者で、次の各号のいずれかに該当し、かつ、下記に示す出願要件のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>< 出願要件 ></p> <table border="0"> <tr> <td>① ケンブリッジ英語検定</td> <td>140以上</td> </tr> <tr> <td>② 実用英語技能検定(英検)</td> <td>2級以上</td> </tr> <tr> <td>③ GTEC(CBTタイプに限る)</td> <td>930以上</td> </tr> <tr> <td>④ IELTS™(Academic Module)</td> <td>4.0以上</td> </tr> <tr> <td>⑤ TEAP(4技能)</td> <td>225以上</td> </tr> <tr> <td>⑥ TEAP CBT (4技能)</td> <td>420以上</td> </tr> <tr> <td>⑦ TOEFL iBT®テスト</td> <td>42以上</td> </tr> <tr> <td>⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W</td> <td>1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)</td> </tr> </table> <p>【専門型】—専門高校・総合学科卒業生対象— 医学部保健学科看護学専攻での勉学を強く希望し、学業成績、人物共に優れ、健康状態が良好であり、合格した場合、入学することを確約できる者で、高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者で、かつ、次のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 上記の学校において看護の学科を卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 上記の学校において総合学科に在籍し、看護に関する科目を含めて職業に関する教科・科目を10単位以上修得(見込みを含む。)した者</p>	① ケンブリッジ英語検定	140以上	② 実用英語技能検定(英検)	2級以上	③ GTEC(CBTタイプに限る)	930以上	④ IELTS™(Academic Module)	4.0以上	⑤ TEAP(4技能)	225以上	⑥ TEAP CBT (4技能)	420以上	⑦ TOEFL iBT®テスト	42以上	⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W	1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)
① ケンブリッジ英語検定	140以上																
② 実用英語技能検定(英検)	2級以上																
③ GTEC(CBTタイプに限る)	930以上																
④ IELTS™(Academic Module)	4.0以上																
⑤ TEAP(4技能)	225以上																
⑥ TEAP CBT (4技能)	420以上																
⑦ TOEFL iBT®テスト	42以上																
⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W	1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)																

学部・学科等	摘要																
医学部 保健学科 理学療法学専攻	<p>【大学院進学型】</p> <p>医学部保健学科理学療法学専攻での学部・大学院博士課程前期までの6年間の勉学を強く希望し、学業成績、人物共に優れ、健康状態が良好であり、合格した場合、入学することを確約できる者で、次の各号のいずれかに該当し、かつ、下記に示す出願要件のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p><出願要件></p> <table border="0"> <tr> <td>① ケンブリッジ英語検定</td> <td>140以上</td> </tr> <tr> <td>② 実用英語技能検定(英検)</td> <td>2級以上</td> </tr> <tr> <td>③ GTEC(CBTタイプに限る)</td> <td>930以上</td> </tr> <tr> <td>④ IELTS™(Academic Module)</td> <td>4.0以上</td> </tr> <tr> <td>⑤ TEAP(4技能)</td> <td>225以上</td> </tr> <tr> <td>⑥ TEAP CBT (4技能)</td> <td>420以上</td> </tr> <tr> <td>⑦ TOEFL iBT®テスト</td> <td>42以上</td> </tr> <tr> <td>⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W</td> <td>1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)</td> </tr> </table>	① ケンブリッジ英語検定	140以上	② 実用英語技能検定(英検)	2級以上	③ GTEC(CBTタイプに限る)	930以上	④ IELTS™(Academic Module)	4.0以上	⑤ TEAP(4技能)	225以上	⑥ TEAP CBT (4技能)	420以上	⑦ TOEFL iBT®テスト	42以上	⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W	1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)
① ケンブリッジ英語検定	140以上																
② 実用英語技能検定(英検)	2級以上																
③ GTEC(CBTタイプに限る)	930以上																
④ IELTS™(Academic Module)	4.0以上																
⑤ TEAP(4技能)	225以上																
⑥ TEAP CBT (4技能)	420以上																
⑦ TOEFL iBT®テスト	42以上																
⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W	1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)																

学部・学科等	摘要																
医学部 保健学科 作業療法学専攻	<p>【一般型】 医学部保健学科作業療法学専攻での勉学を強く希望し、学業成績、人物共に優れ、健康状態が良好であり、合格した場合、入学することを確約できる者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>【大学院進学型】 医学部保健学科作業療法学専攻で学部・大学院博士課程前期までの6年間の勉学を強く希望し、学業成績、人物共に優れ、健康状態が良好であり、合格した場合、入学することを確約できる者で、次の各号のいずれかに該当し、かつ、下記に示す出願要件のいずれかを満たすもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p><出願要件></p> <table border="0"> <tr> <td>① ケンブリッジ英語検定</td> <td>140以上</td> </tr> <tr> <td>② 実用英語技能検定(英検)</td> <td>2級以上</td> </tr> <tr> <td>③ GTEC(CBTタイプに限る)</td> <td>930以上</td> </tr> <tr> <td>④ IELTS™(Academic Module)</td> <td>4.0以上</td> </tr> <tr> <td>⑤ TEAP(4技能)</td> <td>225以上</td> </tr> <tr> <td>⑥ TEAP CBT (4技能)</td> <td>420以上</td> </tr> <tr> <td>⑦ TOEFL iBT®テスト</td> <td>42以上</td> </tr> <tr> <td>⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W</td> <td>1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)</td> </tr> </table>	① ケンブリッジ英語検定	140以上	② 実用英語技能検定(英検)	2級以上	③ GTEC(CBTタイプに限る)	930以上	④ IELTS™(Academic Module)	4.0以上	⑤ TEAP(4技能)	225以上	⑥ TEAP CBT (4技能)	420以上	⑦ TOEFL iBT®テスト	42以上	⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W	1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)
① ケンブリッジ英語検定	140以上																
② 実用英語技能検定(英検)	2級以上																
③ GTEC(CBTタイプに限る)	930以上																
④ IELTS™(Academic Module)	4.0以上																
⑤ TEAP(4技能)	225以上																
⑥ TEAP CBT (4技能)	420以上																
⑦ TOEFL iBT®テスト	42以上																
⑧ TOEIC® L&R及びTOEIC® S&W	1150以上(S&Wのスコアを2.5倍にして合算)																
歯学部 歯学科	<p>歯学部歯学科での勉学を強く希望し、人物に優れ、高等学校の学業成績が良好で、合格した場合、入学することを確約できる者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p>																

学部・学科等	摘要
工学部 第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系) 第二類(電気電子・システム情報系) 第三類(応用化学・生物工学・化学工学系) 第四類(建設・環境系) 情報科学部 情報科学科	<p>当該学部, 学科・類(系)での勉学を強く希望し, 学業成績, 人物共に優れ, 合格した場合, 入学を確約できる者で, 次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者</p> <p>(7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で, 令和7年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって, 本学において, 大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの</p> <p>(9) 本学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で, 令和7年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(注) 上記(8)及び(9)に基づき, 入学資格審査を希望する者は, 共通事項9ページの10 入学資格の個別審査についてのとおり申請してください。</p>

学部・学科等	摘要
生物生産学部 生物生産学科 【セミナー受講型】 【課題研究評価型】	<p>生物生産学部生物生産学科での勉学を強く希望し、学業成績、人物ともに優れ、高等学校等において高い評価を受けており、合格した場合、入学が確約できる者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年4月1日以降に卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (3) 外国において学校教育における12年の課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者のうち、令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年4月1日以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者 (6) 文部科学大臣の指定した者であって、令和5年4月1日以降に資格取得又は当該課程を修了したもの及び令和7年3月31日までに当該課程を修了見込みのもの (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの <p>(注) 上記(8)及び(9)に基づき、入学資格審査を希望する者は、共通事項9ページの10 入学資格の個別審査についてのとおり申請してください。</p>

3 出願手続

(1) 出願期間

9月上旬受付分

・広島大学光り輝き入試 総合型選抜 II型 文学部

事項	期間（日本標準時:Japan Standard Time）
インターネット入力及び入学 検定料の支払期間（注1）	令和6年9月1日午前0時～ 9月6日午後5時まで
【出願】 郵送が必要な出願書類等の 提出期間（注2）（注3）（注4）	令和6年9月1日～ 9月6日午後5時まで（必着） 出願期間最終日の9月6日のみ、午前9時から午後5時まで、高大接続・入学センターへの持参が可能です。

※ 障害がある等でインターネット入力が難しい方は、以下の【問合せ先】へ相談してください。

10月上旬受付分

・広島大学光り輝き入試 総合型選抜 I型, II型（9月上旬受付分を除く）

事項	期間（日本標準時:Japan Standard Time）
インターネット入力及び入学 検定料の支払期間（注1）	令和6年10月2日午前0時～ 10月7日午後5時まで
【出願】 郵送が必要な出願書類等の 提出期間（注2）（注3）（注4）	令和6年10月2日～ 10月7日午後5時まで（必着） 出願期間最終日の10月7日のみ、午前9時から午後5時まで、高大接続・入学センターへの持参が可能です。

※ 障害がある等でインターネット入力が難しい方は、以下の【問合せ先】へ相談してください。

注意事項

- (注1) インターネット入力及び入学検定料の支払期間内に入力及び支払手続を行ってください。期間外の入力及び支払手続はできません。
- (注2) 郵送が必要な出願書類等の提出期間を考慮し、出願期間内に到着するように手続してください。出願書類に不備・不足がある場合及び期間内に到着しない場合は受付できません。受付できない場合は、既納の入学検定料を返還します（ただし、インターネット出願システム手数料は返還対象外です。）。各提出期間最終日の午後5時必着ですが、これ以降に到着した場合、日本国内からの郵送については、以下の消印があるものに限り受け付けます。
- | | |
|----------|---------|
| 9月上旬受付分 | 9月4日まで |
| 10月上旬受付分 | 10月5日まで |
- (注3) 郵送が必要な出願書類等の受領状況は、お答えすることはできません。日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。
- (注4) 出願手続が完了したかどうかについては、お答えすることはできません。

【問合せ先】

学部	phone	学部	phone	学部	phone
総合科学部	082-424-6315	理学部	082-424-7320	工学部	082-424-7524
文学部	082-424-6613	医学部	082-257-5049	生物生産学部	082-424-7915
法学部	082-542-7057	歯学部	082-257-5613	情報科学部	082-424-7611
		薬学部	082-257-5777		

受付時間 午前9時から午後5時まで（土日祝日、夏季休業日（8月13日～8月16日）及び年末年始の休日（12月28日～1月5日）を除く）

※夏季休業日は各学部等によって異なることがあります。

(2) 出願方法

以下の方法により、出願できます。

- ① UCARO (ウカロ) に会員登録を行う。
- ② インターネットにより、**志望情報等を入力**する。
- ③ 写真をアップロードする。
- ④ **入学検定料を支払う**(入学試験成績の開示[※]希望者は、成績開示手数料 300 円を併せて支払ってください。)
- ⑤ 調査書等の**郵送が必要な出願書類等を簡易書留・速達郵便で送付**する(アップロードによる提出が認められたファイルはアップロードも可)。

①～⑤のすべての手続を行います。

※ 入学試験成績の開示の詳細については、共通事項11ページの「広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型2月実施・3月実施を除く)・学校推薦型選抜における試験成績(個人情報)の開示について」を参照してください。

＜ 注 意 ＞

インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。別途、郵送が必要な出願書類等が所定の期日までに到着するように、**簡易書留・速達郵便**(日本国外から出願する場合は、EMS 等の最速の国際郵便)にて送付(又はアップロード)する必要があります。なお、本要項記載の日時はすべて日本標準時(Japan Standard Time)です。

(3) インターネット入力

【1】UCARO (ウカロ) について

本学では、出願から入学手続までを集約したサイト UCARO (ウカロ) を導入しています。

出願には UCARO への会員登録(無料)が必須です。

UCARO アカウントは 1 人につき 1 つ取得してください(兄弟姉妹等で 1 つの UCARO アカウントを共有することはご遠慮ください。)

本学では、受験番号の確認、受験票の印刷、受験案内の確認・印刷、合格通知書の交付、入学手続の一部及び成績開示等を UCARO で行います。

※ UCARO への会員登録時に使用するメールアドレスは**出願時から成績開示時まで使用します。UCARO 会員登録時の ID (メールアドレス) 及びパスワードは必ず控えるようにしてください。**

UCARO については、以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net>

なお、UCARO の会員登録は出願期間より前に行うことができます。

また、他大学等への出願時に UCARO へ会員登録した場合に、再度会員登録の手続を行う必要はありません。

詳細は UCARO の「FAQ よくあるご質問」ページ(以下 URL)を参照してください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

【2】インターネット出願について

手順 1

本学入試情報のページから、インターネット出願システムにアクセス

広島大学入試情報 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>

手順 2

UCARO (ウカロ) への会員登録

- ▶ 本学インターネット出願システムのページから[新規会員登録]を選択し、会員登録手続後、出願手続を行ってください。
- ※ 既に UCARO 会員登録を行っている方は[ログイン]を選択し、続けて出願手続を行ってください。
- ※ 本学からの重要なお知らせは UCARO メッセージを使用してお知らせしますので、随時確認してください。

手順 3

志望情報入力 (出願する選抜区分等を選択)

- ▶ 入学試験成績の開示(共通事項 11 ページの「広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型 2 月実施・3 月実施を除く)・学校推薦型選抜における試験成績 (個人情報) の開示について」を参照)を希望する場合、開示手数料として出願登録 1 件につき 300 円が入学検定料に加算されます。**入学検定料の支払後は変更できません。**

手順 4

個人情報入力

- ▶ 画面の案内に従って、間違いの無いように入力してください。
- ▶ **インターネット出願で登録された漢字氏名と調査書等の漢字氏名の表記が異なる場合 (旧字体や異字体など)、インターネット出願で登録された漢字氏名の表記を使用します** (ただし、登録間違い又は明らかに異なると判断した場合は、確認のため連絡することがあります。)。なお、登録可能な漢字は「JIS 第 1 水準及び第 2 水準」に準拠していますが、対応していない漢字が含まれていた場合は、適切な代替漢字に置き換えます。
- ▶ 住所や電話番号等の連絡先に誤りがあった場合、書類が届かなかつたり、入試に必要な電話がかかかなかつたりすることがあるため、**必ず連絡が可能な連絡先 (自宅や保護者等の連絡先) を入力してください。**

手順 5

出願内容確認

- ▶ **手順 3** 及び **手順 4** で登録した内容を確認してください。登録した内容に誤りや訂正がある場合は、必ず修正してください。
- ▶ **住所(番地)、氏名、生年月日、メールアドレス、電話番号等**は例年誤りが多い項目なので、しっかり確認してください。
- ▶ **出願期間後の選抜区分、学部・学科等及び試験科目に関する項目の変更は、認めません。**

手順 6

写真のアップロードと必要書類の確認

- ▶ 郵送での写真提出はできません。アップロードが必須です。
- ▶ 本要項記載の**出願書類等**を確認し、出願に必要な書類を郵送してください (アップロードによる提出が認められている出願書類及びアップロードによる提出が指示されている出願書類は除く。)

〈写真について〉

- ・ 出願時直近 (3 か月以内) にカラー又は白黒で撮影したもの (カラーを推奨)
- ・ ファイル形式は JPEG で、推奨サイズは縦 640×横 480 ピクセル
- ・ **入学試験当日に、出願時にアップロードされた写真と受験者本人を、試験室で照合します。**
- ・ **出願時にアップロードされた写真は、受験時の写真票に使用するほか、入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用します。**
このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。
なお、写真アップロード後の差し替えはできません。
- ・ **入学後に学生証の内容(写真や氏名の表記)を変更する場合は、1,000 円の手数料が必要です。**
- ・ **受付できる写真例を参考に、上半身、正面 (焦点が合っているもの)、脱帽、背景無しの**

写真をアップロードしてください。

※ 詳細は受付できる写真例を参照してください。

※ 顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので、顔がはっきり写るよう適宜調整してください。

※ 受付できない写真例のように出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になります。

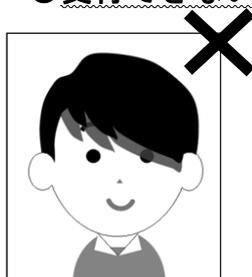
写真の提出は以下の「受付できる写真例」を参考にしてください

● 受付できる写真例

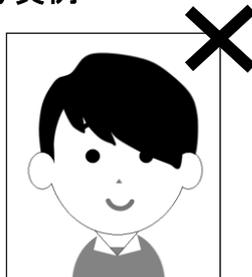


- ・ 上部に隙間がある
- ・ 水平かつ正面を向いている
- ・ 顔の大きさが少なくとも写真の2分の1以上ある
- ・ 両目の瞳が確認できる
- ・ 肩の一部が写っている
- ・ 背景が写っていない（無地）
- ・ 鮮明である

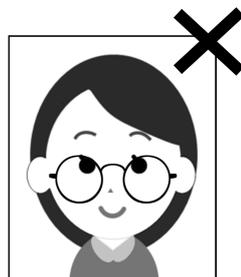
● 受付できない写真例



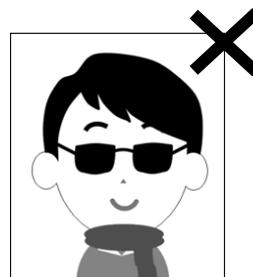
照明，スマートフォン等の影がかかっている



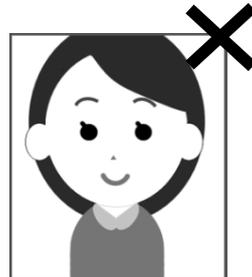
前髪が目にかかっており目元が見えない



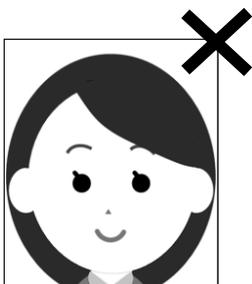
眼鏡のフレームが目にかかっている



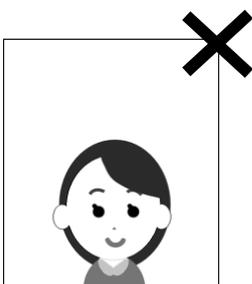
マフラーやサングラスを着用している



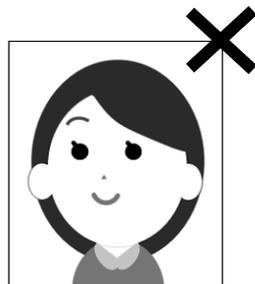
頭部や顔の輪郭が写真外に出ている



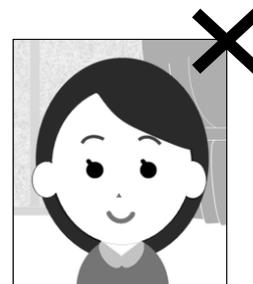
写真に占める顔の割合が大きすぎる



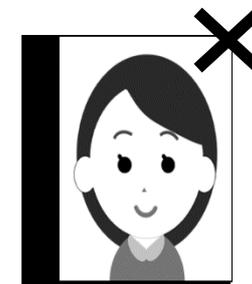
写真に占める顔の割合が小さすぎる



横を向いている，左右に傾いている



背景が写っている（カーテン，窓，影，壁紙の模様等）



写真の大きさが枠にあっていない（顔の位置が片寄っている）

手順 7

必要書類アップロード（該当する募集単位のみ）

- 提出が必要な書類のうち、写真（アップロード必須）以外でアップロード可能な書類は以下のとおりです。

		学部・学科等		書類
総合型選抜	I型・II型	総合科学部	総合科学科 【サイエンス研究評価型】	【必ず提出するもの】 (1) 最終選考のプレゼンテーションで使用する資料（※） (2) 研究概要（(1)の研究） (3) 各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料（(1)の研究） ※ (1)の資料はアップロードのみ 【該当がある場合に提出するもの】 (4) (1)を補足する資料 (5) 研究概要（(1)の研究以外の研究） (6) 各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料（(5)の研究）
		生物生産学部	生物生産学科 【課題研究評価型】	課題研究概要

- ▶ 必要書類確認一覧の中で<未アップロード>と表示されているものは、アップロードが可能な書類です。画面下にある[アップロード]をクリックし、書類データの種類をプルダウンから選択してください。その後、[参照]をクリックしてファイルを選択するか、またはファイルをドラッグ&ドロップすると、【ファイル選択】の項目に選択したファイル名が表示されますので、間違いがないか必ず確認してください。
 なお、提出が必要な書類データが複数ある場合は、左下の「追加」をクリックして、書類データの種類を選択してください。
- ▶ 全てのアップロードファイルを追加したら、最後に下部の[アップロード]をクリックし、アップロード後はチェックボックスにチェックをして、[次へ進む]をクリックしてください。

※ アップロード可能なファイル形式は PDF, JPEG, PNG のみです。また、1 ファイルあたりのサイズは 10MB 以下としてください。

※ 郵送する場合は、アップロード不要です。<未アップロード>と表示されていてもそのまま次に進み、出願登録完了画面の「郵送書類」の項目で書類の送付先を確認し、出願期間内に到着するよう送付してください。

手順 8

出願登録完了

- ▶ 出願登録が完了すると、出願番号が発行され、画面上に表示されます。また、登録されたメールアドレスに出願完了通知メールが自動送信されますので、出願番号をメモするか画面又はメールを印刷して保管してください。

出願番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※ **出願番号は出願登録内容の確認・変更を行う場合に必要な番号**です。

※ 出願登録内容の確認・変更を行う場合は、インターネット出願サイトへログインし、

トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データを選択し、[確認]（決済が完了している場合）又は[確認・変更・決済]（未決済の場合）をクリックすると、出願登録完了画面が再度表示されます。

- ※ 出願登録完了画面では、以下の内容の確認等を行うことができます。
 - ・出願登録内容の確認
 - ・入学検定料納入時に使用する番号の確認（未決済の場合）
 - ・入学検定料の入金状況の確認
 - ・宛名ラベルの印刷
 - ・必要書類アップロード等（未決済の場合）
- ※ **入学検定料の支払前に限り、出願登録内容を変更することが可能**です。
入学検定料の支払後は、出願登録内容を変更することはできません。
ただし、住所等の個人情報に変更が生じた場合はこの限りではありません。
- ※ 出願登録内容を変更した場合、当該出願番号の決済に必要な情報が取り消されるため（出願内容は取り消されません。）、改めて決済方法の選択を行い、お支払い等に必要な情報を再取得してください。
- ※ 必要書類送付時に使用する宛名ラベルを印刷できます。
宛名ラベルを印刷する際は、**[宛名ラベルを印刷する]**をクリックしてください（スマートフォン・タブレットの場合、表示されないことがあります。PCでの操作をお勧めします。）。
- ※ プリンタを所有していない等により印刷できない場合は、**(5) 郵送が必要な出願書類等の提出方法及び提出先の（注2）【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本のとおりに、宛名ラベルの内容を封筒に転記してください（スマートフォン・タブレットからは印刷できません。）。**

手順 9

決済情報入力

- ▶ 入学検定料及び成績開示手数料（開示を希望する者のみ）を納入する方法を、次の①又は②を選択し、[決済サイトに進む]をクリックしてください。
詳細は、本要項記載の**(4) 入学検定料支払の方法**を参照してください。
 - ①クレジットカード
 - ②コンビニエンスストア、金融機関 ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

支払後は、登録されたメールアドレスに入金完了通知メールが自動送信されますので、必ず入金状況をご確認ください。また、支払後にインターネット出願サイトに再度ログインすれば、トップ画面にある「出願一覧」から入金状況をご確認いただけます。

なお、出願書類が出願期間内に到着していても、入学検定料が未入金だった場合は、出願を受け付けることができません。

◆インターネット出願及び UCARO に関する問合せ先

インターネット出願・UCARO ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：午前 10 時から午後 6 時まで

年末年始の休日（12 月 30 日～1 月 3 日）を除く

phone：03-6634-6494

※日本国外及び IP 電話からもご利用いただけます。

出願登録後の入力内容の確認・変更について

「インターネット入力及び入学検定料の支払期間」における時期	確認・変更したい時期	内容
期間内	入学検定料支払前	インターネット出願サイトへログインし、トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データの[確認・変更・決済]をクリックすると、入力内容の確認・変更が可能です(下図参照)。
	入学検定料支払後(※)	入力内容の変更はできません(インターネット出願サイトへログインし、トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データの[確認]をクリックすると、確認のみ可能です)。 支払後に選抜区分、学部・学科等及び試験科目に関する項目並びにその他の個人情報の誤り等に気付いた場合は、必ず、高大接続・入学センターへ電話連絡してください。電話連絡後、詳細をお伝えします。 phone: 082-424-2993
期間後	/	入力内容の変更はできません(インターネット出願サイトへログインし、トップ画面の「出願一覧」から該当の出願データの[確認]をクリックすると、確認のみ可能です)。 期間後の選抜区分、学部・学科等及び試験科目に関する項目の変更は、認めません。 その他の個人情報の誤り等に気付いた場合は、高大接続・入学センターへ連絡してください。 phone: 082-424-2993 e-mail: nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp

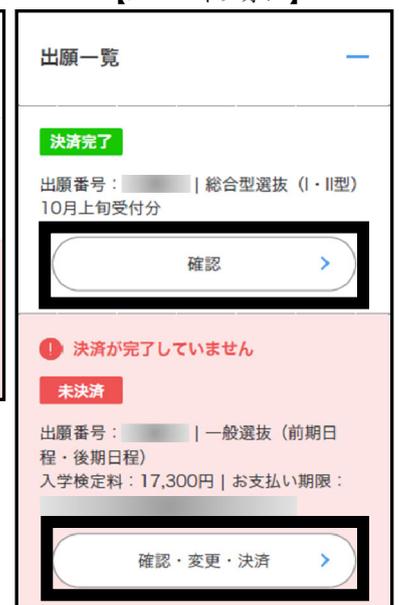
(※) クレジットカードを利用する場合はインターネット上で決済(入学検定料支払)が行われるので、入学検定料支払後の記載内容と同じ取扱いになります。

また、入学検定料免除区分で出願した場合も入学検定料支払後の記載内容と同じ取扱いになります。

【PC】



【スマートフォン】



(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000 円（法学部及び経済学部の夜間主コースは、10,000 円）

(3) の **手順9** 決済情報入力で選択・入力した支払方法により、支払手続を行ってください。支払期間後の入金はできません。期間内に支払が完了しない場合、インターネット入力で登録したデータは無効となります。

詳しい支払方法については、出願登録完了後の支払方法ページから確認してください。

入学検定料の他に、出願登録 1 件につき 900 円のインターネット出願システム手数料がかかります。

なお、入学試験成績の開示を希望する場合は、成績開示手数料として出願登録 1 件につき 300 円が併せて必要となります。

(注) 広島大学志願者への入学検定料（入学試験成績の開示手数料を含む）の免除措置についての詳細は、本要項又は以下のホームページでご確認ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

① クレジットカード **日本国内/国外**で利用可能

インターネット出願の出願登録完了画面から決済を行う必要があります。

右のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。

なお、クレジットカードの名義は、志願者と同一である必要はありません。

支払方法は一括払いのみです。

クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

また、支払後は必ず出願登録完了画面等で入金状況をご確認ください。

名称	ロゴマーク
VISA	
MasterCard	
JCB	
AMERICAN EXPRESS	
DinersClub	

② コンビニエンスストア **日本国内**のみ利用可能

現金での支払となります。

セブンイレブン	レジで払込票番号(※1)を店員に伝えるか、印刷した払込票を渡して現金で支払(※2) (※1) 出願登録完了画面の[払込票を表示する]をクリックした後記載されている、支払に必要な番号 (※2) マルチコピー機は使用しません。
ローソン、ミニストップ	Loppi で手続後、レジにて現金で支払
ファミリーマート	マルチコピー機で手続後、レジにて現金で支払
デイリーヤマザキ	レジで「オンライン決済」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払
セイコーマート	レジで「インターネットの支払い」と店員に伝えて手続後、レジにて現金で支払

(注) 上記の情報は、本要項作成時点のもので、変更される場合があります。

最新情報は、インターネット出願サイトで確認してください。

③ 金融機関 ATM【Pay-easy】 **日本国内**のみ利用可能

支払可能金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。

ATM で税金・料金払込み又は Pay-easy を選択し、手続きしてください。



④ ネットバンキング **日本国内**のみ利用可能

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申込みが必要です。

また、楽天銀行、PayPay 銀行、au じぶん銀行、住信 SBI ネット銀行でも支払うことができます。この場合、事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、手続きしてください。

■ 入学検定料に係る注意事項

以下 (1) 又は (2) の場合を除き、出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。

- (1) 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

(1) 又は (2) に該当する場合、既納の入学検定料（成績開示手数料を支払っている場合は、その成績開示手数料を含む）から振込手数料を差し引いて返還します。

本学から検定料返還のための返還請求書を送りますので、必要事項を記入・押印（又は署名）の上、令和7年2月28日までに指定された送付先に郵送してください。

ただし、いずれの場合もインターネット出願システムの手数料は返還対象外です。

また、以下の選抜の第1次選考不合格者に対しては、13,000円を返還します。

【総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型】

総合科学部，理学部（物理学科，化学科，生物科学科，地球惑星システム学科【一般型】），医学部，薬学部，生物生産学部

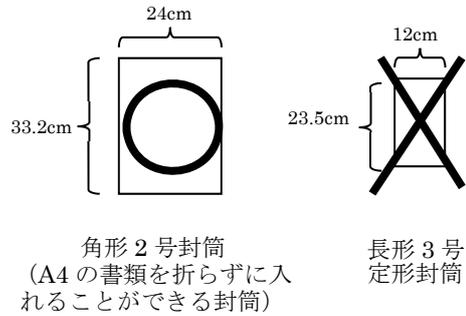
返還の手続方法については、第1次選考の結果とともに本人に通知します。

(5) 郵送が必要な出願書類等の提出方法及び提出先

① 提出封筒の準備

(ア) **必ず、角形 2 号封筒(横 24cm×縦 33.2cm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を使用してください。**

長形 3 号定形封筒(横 12cm×縦 23.5cm)は使用できません。



角形 2 号封筒
(A4 の書類を折らずに入れることができる封筒)

長形 3 号定形封筒

(イ) 出願登録完了画面から(注 1)【封筒貼付用宛名ラベル】を印刷し、(ア)の封筒の表(宛名)面に貼付してください。

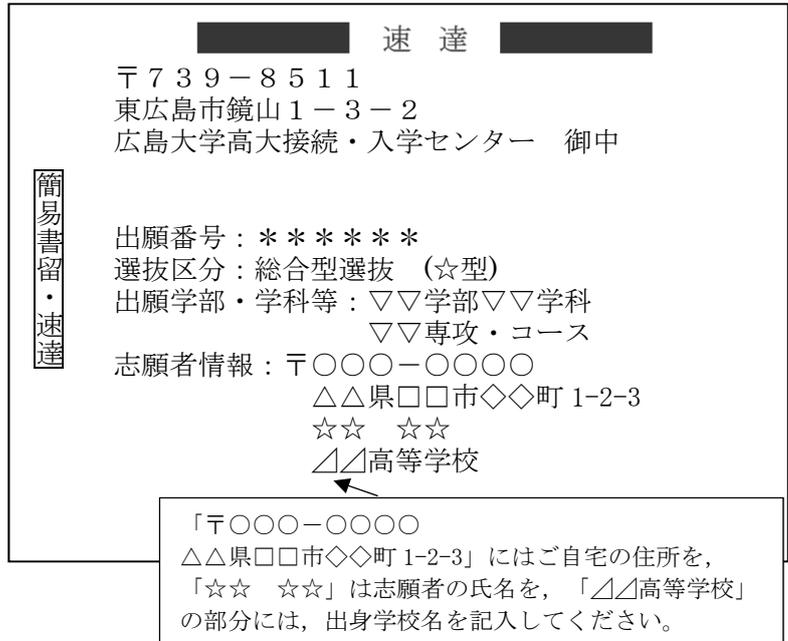
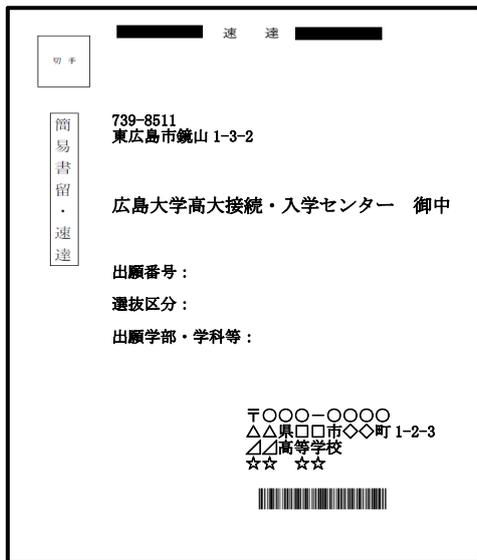
封筒貼付用宛名ラベルを印刷することを強く推奨しますが、宛名ラベルを印刷することができない場合は(注2)【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本のとおりに、もれなく封筒の表(宛名)面に記載してください(スマートフォン、タブレットからは印刷できません。)

宛名ラベルは出願時以外には使用しないでください。

簡易書留・速達の表示も縦書き・赤字で記入(又は郵便局窓口で押印を依頼)してください。

(注 1) 【封筒貼付用宛名ラベル】の印刷見本

(注 2) 【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本



② 郵送が必要な出願書類等の封入

4 出願書類等を確認し、必要な書類を封入してください。

③ 簡易書留・速達郵便(又は EMS)で送付

①で作成した封筒へ、4 出願書類等に記載の必要書類(写真及びアップロードで提出するファイルを除く)をすべて封入の上、(1)出願期間の郵送が必要な出願書類等の提出期間内に到着するよう、簡易書留・速達郵便で送付してください。日本国外からの出願の場合は、EMS (Express Mail Service) 等の最速の国際郵便で送付してください。

提出先	住所
高大接続・入学センター	〒739 - 8511 東広島市鏡山一丁目 3 番 2 号

4 出願書類等

- (1) 出願書類のうち、英語以外の外国語で記載された証明書等には、日本語訳を添付してください。志願者本人が翻訳しても構いません。この場合、厳封は不要です。
- (2) 改姓名等により現在の氏名と書類の氏名が異なる場合は、改姓名等の事実が確認できる書類(戸籍抄本等の公的機関が発行したもので、写しで可。)を添付してください。

○全員提出を要する書類

出願書類	摘 要
1 写 真	<p>以下のとおり撮影した写真(ファイル形式はJPEGのみ)をアップロードしてください(郵送不可)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラー又は白黒で撮影したもの(カラーを推奨) ・上半身, 脱帽, 無背景, 正面向きで1人で写っているもの ・出願時直近(3か月以内)に撮影したもの ・JPEG(推奨サイズは縦640×横480ピクセル)形式のもの <p>(注1) フォトスタジオ, 写真館又は証明写真機を使用した写真データの使用を推奨します。</p> <p>(注2) アップロードされた写真は受験時の写真票に使用するほか、<u>入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用します。</u></p> <p><u>このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。</u></p> <p>なお、写真アップロード後の差し替えはできません。</p> <p>入学後に学生証の内容(写真・氏名の表記)を変更する場合は、1,000円の手数料が必要です。</p>
2 調査書等	<p>1 高等学校(特別支援学校の高等部を含む)又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月31日までに卒業見込みの者は、文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを郵送で提出してください。</p> <p>なお、出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合又はその他の事情により調査書が得られない場合には、以下のとおり取扱います。</p> <p>(1) 卒業証明書及び成績証明書又は単位修得証明書を提出してください。</p> <p>卒業見込みの者は3年1学期(前期)までの成績が記載されたものがが必要です。</p> <p>3年1学期(前期)までの成績が出せない場合は以下の指示に従ってください。</p> <p>【3学期制】2年3学期までの成績と3年の履修科目(例)が記載されたもの。</p> <p>【2学期制】3年前期中間までの成績が記載されたもの。出せない場合は、2年後期までの成績と3年の履修科目(例)が記載されたものでも可。</p> <p>(例)3年の履修科目の記入方法</p> <p>3学年の成績記入欄に*等の記号を付した上で、備考欄に【3年1学期(前期)までの成績が出せないため、3年時の履修科目に*を記載済み】といった一文を記入してください。手書きでも問題ありません。</p> <p>*等の記号をつけられない場合は、3年の履修科目を記入した別紙を添付してください。</p> <p>(2) 上記のうち、成績証明書又は単位修得証明書が提出できない場合は、卒業証明書及び高等学校等が作成した成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書を提出してください。</p> <p>2 上記以外の者の調査書等については、(注)高等学校又は中等教育学校を卒業及び卒業見込み以外の調査書等についてのとおりとします。</p>

出願書類	摘 要
<p>3</p> <p>自己推薦書 1/2, 2/2</p>	<p>広島大学入試情報 https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/yoko から自己推薦書1/2, 2/2(様式の左上に「令和7年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜」と記載されたもの)をダウンロードし, A4の用紙に印刷したものに, 志願者が自筆で記入した1/2, 2/2の両方(両面印刷の場合はそれぞれ1枚, 片面印刷の場合はそれぞれ2枚)を郵送で提出してください。</p> <p>なお, 自己推薦書 1/2, 2/2 表面に記載されている注意事項を必ず確認してください。</p> <p>自己推薦書1/2に添付する書類は返却しません。</p> <p>自己推薦書1/2に添付する書類として, 英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)を提出する場合は, コピーでも構いませんが, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用についての(1) 大学入学共通テスト, (2) 総合型選抜 I 型・II 型に基づき活用する場合は, 必ず出願書類の本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)の記載に従い, 書類を提出してください。</p> <p>自己推薦書1/2については, 成果獲得に向けた努力のプロセスについても記載することが可能です。</p> <p>(注1) 自己推薦書 2/2 の字数指定は各学部・学科等で異なります。総合科学部総合科学科, 文学部, 理学部生物科学科, 医学部医学科は1,600字以内, 医学部保健学科は1,200字～1,600字, その他の学部・学科等は800字程度です。</p> <p>(注2) 総合科学部総合科学科【サイエンス研究評価型】の志願者は, 自己推薦書1/2の提出は不要です。なお, 自己推薦書2/2は, 以下①～③を踏まえて作成してください。</p> <p>①最終選考で発表する研究のプロセスや成果, 将来に向けての展望等を中心に作成すること。</p> <p>②複数人で実施した研究実績の場合は, あなたがどの部分にどのように関わったかを必ず明記すること。</p> <p>③その研究を経験したことにより学んだこと, 身についたことを含めること。</p> <p>(注3) 医学部医学科の志願者は, 自己推薦書2/2を作成する際, MD-PhDコースへ進学後に希望する研究内容や, 目指す研究者像がわかるように志望理由を書いてください。</p> <p>(注4) 理学部地球惑星システム学科の志願者で, 過去3年間(2021年度から2023年度)に実施された日本地学オリンピック大会の予選試験において上位10%の成績を修めた者は, 理学部地球惑星システム学科【日本地学オリンピック利用型】への出願が可能となり, 出願した場合は第1次選考を免除します。出願を希望する者は, 出願書類の自己推薦書の代わりに地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書(原本)を郵送してください。</p>

(注) 高等学校又は中等教育学校を卒業及び卒業見込み以外の調査書等について

- 1 高等専門学校第3学年修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者の調査書(学校長が作成し, 厳封したもの)については, 文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。
- 2 高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は, 合格成績証明書(合格証明書とは異なります。)をもって調査書に代えることができます。

なお、一部の科目を高等学校等で修得した者は、在学期間中の調査書、成績証明書又は単位修得証明書のいずれか一つを併せて提出してください。提出できない場合は、高等学校等が作成した発行できない旨の理由書を提出してください。

また、合格に必要な残りの試験科目に相当する科目の単位を令和7年3月31日までに高等学校等で修得見込みの者は、文部科学省が発行する合格見込成績証明書の原本を提出してください。

- 3 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び修了見込みの者は、卒業又は修了(見込)証明書及び成績証明書をもって調査書に代えることができます。

なお、外国において学校教育における12年の課程を修了した者等に準ずる者で文部科学大臣の指定したものは、検定試験(例:大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」、アメリカ合衆国の「GED test」等)実施機関の長が発行した検定の合格証書又は当該教育施設の長が発行した教育施設の当該課程の修了(見込)を証明する書類を提出してください。

- 4 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者は、成績証明書をもって調査書に代えることができます。
- 5 国際バカロレア資格を取得した者は、国際バカロレア資格証書の写しとIB最終試験6科目の成績評価証明書(志願者が手続を行い、国際バカロレア機構から大学へ直送される原本又は自身で所有している原本のいずれか一方)を提出してください。
- 6 アビトゥア資格を取得した者は、アビトゥア資格取得者に授与される一般的大学入学資格証明書の写しを提出してください。
- 7 フランス共和国のバカロレア資格を取得した者は、バカロレア資格試験成績証明書の写しを提出してください。
- 8 GCEALレベル資格又はインターナショナルAレベル資格を取得した者は、GCEALレベル試験又はインターナショナルAレベル試験において、1科目以上合格していることを証明する書類を提出してください。
- 9 ヨーロピアン・バカロレア資格を取得した者は、ヨーロピアン・バカロレア資格証書(European Baccalaureate Diploma)の写しとヨーロピアン・バカロレア資格試験成績証明書の写しを提出してください。
- 10 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC, ACSI, Cogna, NEASC, CIS又はCOBIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者は、当該教育施設が国際的な評価団体(WASC, ACSI, Cogna, NEASC, CIS又はCOBIS)から認定を受けていることが確認できる書類、12年の課程を修了した証明書及び成績証明書を提出してください。
- 11 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたものは、広島大学入学資格認定書の写しを提出してください。
- 12 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は、広島大学入学資格認定書の写しを提出してください。
- 13 出願資格に該当する者で上記に記載が無い場合は、出願資格を証明できる書類を提出してください。

○学部・学科等または資格等により提出が異なる書類

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘 要
<p>総合科学部 総合科学科 【サイエンス研究 評価型】</p>	<p>研究プレゼン テーション資 料等</p>	<p>令和4年度以降で出願者本人が携わった研究の内、1件を選んで、以下(1)～(3)の資料を提出してください。 なお、(4)～(6)の資料については、該当がある場合のみ提出してください。</p> <p>※ (1)の資料は必ずアップロードで提出してください。(2)～(6)の資料はアップロード又は郵送で提出してください。</p> <p>※ アップロードする場合のファイルの条件は、1 ファイルあたり 10MB 以内の PDF, JPEG 又は PNG とし、ファイル名の最初は出願者の氏名としてください。出願期間後の資料の差し替えや追加での提出は受け付けません。</p> <p>【必ず提出するもの】</p> <p>(1) 最終選考のプレゼンテーションで使用する資料 各種研究活動(スーパーサイエンスハイスクール(SSH), JSEC(高校生・高専生科学技術チャレンジ), グローバルサイエンスキャンパス(GSC)及び各種学会のジュニアセッション等)の発表でを使用したプレゼンテーション資料等のデータ又は紙媒体のポスター等をスマートフォン等のカメラ機能により撮影したデータ。 ただし、資料は1ページまでとし、最終選考のプレゼンテーション中に改ページを要するものは不可。各種研究活動でを使用した資料を本試験用に作成し直したもので可。最終選考の研究プレゼンテーションの発表の際に使用するものとして提出すること。</p> <p>(2) 研究概要((1)の研究) 最終選考の際にプレゼンテーションを行う研究について、次の①～⑥を A4 縦一枚に記載したもの。 ただし、同じ研究題名で複数機会発表している場合、代表的なもの1件について記載すること。</p> <p>① 研究題名 ② 研究従事者名 ※ 複数人による共同研究の場合は、出願者以外の実名を伏せてよいが、研究従事者の人数を記載した上で、出願者が担当した部分についての説明を記載すること。</p> <p>③ 研究期間 ④ 研究発表(提出)した学会等の名称、主催者、開催日時及び開催場所 ⑤ ④の学会等発表における受賞の有無、受賞件数 ⑥ 研究の概要(300字以内)</p> <p>(3) 各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料((1)の研究) (2)④の学会等における発表経験や受賞の事実を確認できる資料(出願者の氏名と研究題名が明記されたもの)。 なお、ページ数は不問とするが、サイズは A4 とする。 実績を証明できる資料がない場合は、評価しない。</p>

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘 要
総合科学部 総合科学科 【サイエンス研究 評価型】 (前ページからの 続き)	研究プレゼン テーション資 料等 (前ページから の続き)	<p>【該当がある場合に提出するもの】</p> <p>(4) (1)を補足する資料 プレゼンテーション資料を補足説明する資料, PRする資料, その他 プレゼンテーションの際に参考となる資料等。 なお, ページ数は不問とするが, サイズは A4 とする。</p> <p>(5) 研究概要((1)の研究以外の研究) 最終選考の際にプレゼンテーションを行う研究以外でアピールした い研究について, 次の①～⑥を記載したもの。 ただし, 記載は最大5件までとする。各研究題名で複数機会発表して いる場合, 代表的なもの1件について記載すること。 なお, ページ数は不問とするが, サイズは A4 とする。</p> <p>① 研究題名 ② 研究従事者名 ※ 複数人による共同研究の場合は, 出願者以外の実名を伏 せてよいが, 研究従事者の人数を記載した上で, 出願者が担 当した部分についての説明を記載すること。</p> <p>③ 研究期間 ④ 研究発表(提出)した学会等の名称, 主催者, 開催日時及び 開催場所 ⑤ ④の学会等発表における受賞の有無, 受賞件数 ⑥ 研究の概要(300字以内)</p> <p>(6) 各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料((5) の研究) (5)④の学会等における発表経験や受賞の事実を確認できる資料 (出願者の氏名と研究題名が明記されたもの)。 なお, ページ数は不問とするが, サイズは A4 とする。 実績を証明できる資料がない場合は, 評価しない。</p>
理学部 生物科学科	理科に関わる 活動実績証明 書	<p>グローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)(注1)又は過去3年間 (2022年度から2024年度)に実施された日本生物学オリンピック優秀賞の 受賞を証明する書類(賞状の原本又は写し)(注2)を提出した者は, 出願 書類の段階評価に反映させるため, 郵送で提出してください。</p> <p>(注1)グローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)を提出する場合は, 120円分(郵便料金が改定された場合は, 改定後の料金分)の切手を 貼付した返信用封筒を同封してください。修了証(原本)は, 後日郵送 にて返却します。</p> <p>(注2)2024 年度において本選の成績優秀者(金賞, 銀賞, 銅賞及び特 別賞), 2023年度において成績優秀者(優秀賞, 優良賞等)に選出され たものは, 賞状(原本又は写し)を提出すること。2022年度において本 選に参加が認められた者(補欠者を除く)は, 本選参加の通知書(原本 又は写し)を提出すること。書類の原本を提出する場合は, 120円分(郵 便料金が改定された場合は, 改定後の料金分)の切手を貼付した返信 用封筒を同封してください。後日郵送にて返却します。</p>

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘 要
理学部 地球惑星 システム学科 【日本地学オリン ピック利用型】	出願要件 証明書類	<p>過去3年間(2021年度から2023年度)に実施された日本地学オリンピック大会の予選試験において上位10%の成績を修めた者は、【日本地学オリンピック利用型】への出願が可能となり、出願した場合は第1次選考を免除します。</p> <p>出願を希望する者は、地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書(原本)を120円分(郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分)の切手を貼付した返信用封筒を同封の上、郵送で提出してください。個人成績証明書(原本)は、後日郵送にて返却します。</p>
医学部 医学科	出願要件 証明書類	<p>医学部医学科志願者は下記の出願要件を証明できる書類(原本又は写し)を郵送で提出してください(返却しません)。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行い、その成果や活動を示すもの ② 日本数学オリンピック予選合格 ③ 全国物理コンテスト(物理チャレンジ)第一チャレンジ合格 ④ 化学グランプリ一次選考合格 ⑤ 日本情報オリンピック二次予選合格(第18回大会以前は予選合格) ⑥ 日本生物学オリンピック予選合格(日本生物学オリンピック2020については一次試験合格) ⑦ 日本地学オリンピック二次予選合格(第12回大会以前は予選合格) <p>※ ①については科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行っていること及びその成果や活動を示すことができる書類(出願要件を証明できる書類)を郵送してください。</p>
医学部 保健学科 【大学院進学型】	出願要件 証明書類	<p>医学部保健学科(看護学専攻, 理学療法学専攻, 作業療法学専攻)【大学院進学型】志願者は、出願要件を証明できる成績証明書等(スコア・等級を証明する書類)を郵送で提出してください(返却しません)。</p> <p>提出が必要な成績証明書等の提出方法は、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)に従って提出してください。</p> <p>※ 本学が指定する英語民間試験の種類は5 本学が指定する英語民間試験の活用についての(2) 総合型選抜 I 型・II 型を参照</p>
生物生産学部 生物生産学科 【課題研究評価 型】	課題研究概要	<p>これまで取り組んできた課題研究の概要を、A4用紙の片面1枚で記述し、アップロード(又は郵送)で提出してください。</p> <p>所定の様式はありませんが、1,440字以内で、上下左右の余白を2.0cm以上としてください。パソコンでの作成を推奨しますが、手書きで作成しても構いません。</p>

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘 要
<p>本学が指定する 英語民間試験の 成績を活用する 者</p>	<p>本学が指定する 英語民間試験 の成績証明書 等(当該スコア・ 等級を証明する 書類)</p>	<p>次の英語民間試験のいずれかについて、【必要な成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)】を郵送で提出してください。受付した成績証明書等(スコア・等級を証明する書類)は、返却しません。</p> <p>【注意事項】 郵送が必要な出願書類等の提出期間を過ぎて提出した場合は、活用する者として取り扱いません。</p> <p>なお、各英語民間試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、令和4年4月1日以降に実施(※)され、郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、成績証明書等を提出できる試験を有効とします。</p> <p>(※) 1次試験を令和4年3月31日以前、2次試験を令和4年4月1日以降に合格し、そのスコア・等級の取得日が令和4年4月1日以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その試験のスコア・等級等を有効なものとしなします。</p> <p>また、複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR 相当レベルの最も高いものを1つ選択し、提出してください。</p> <p>【必要な成績証明書等(当該スコア・等級を証明する書類)】</p> <p>① ケンブリッジ英語検定 本人宛に送付された結果ステートメント(Statement of Results)の原本又は写し</p> <p>※1 ケンブリッジ英語検定の成績証明書を送付する予定の方は、郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、次の手続きを行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「オンライン成績確認サービス(RVS)」のページ https://www.cambridgeenglish.org/jp/cmp/verifiers/ にアクセスする。 2. 上記ページのトップにある「登録」と「ログイン」のうち、「登録」のボタンを選択する。 3. 「I am a student」で「Candidate Portal」のウェブサイト登録(register)の手続きを行う(登録済の方はログインする)。 4. ログイン後、「Candidate Portal」ウェブサイトから「Send my result」ボタンをクリックし「Hiroshima University」に成績を送信する。 (操作の詳細は https://www.cambridgeenglish.org/jp/cmp/verifiers/ の下方にある受験者用ガイド等をご参照ください。) <p>※2 Linguaskill は対象としません。</p> <p>② 実用英語技能検定(英検) 本人宛に送付された合格証明書(和文・英文いずれも可)の原本又は写し、若しくはデジタル合格証明書のプレビュー画面(英検の受験者マイページで閲覧可)を各自で印刷したもの</p> <p>なお、インターネット出願においては合格証明書に記載されている個人番号(7桁)又はPROOF OF EIKEN CERTIFICATION(英文の合格証明書)のExaminee Number(7桁)を所定の欄に入力してください。</p> <p>※1 インターネット出願の際は受験年月日ではなく資格認定日を入力してください。</p> <p>※2 「合格証書」や「Certification Card」は再発行されないため、送付しないようご注意ください。</p>

提出を要する 学部・学科等	出願書類	摘 要
		<p>「合格証明書」の見本 https://www.eiken.or.jp/eiken/result/certificate.html</p> <p>「デジタル合格証明書」の見本 https://www.eiken.or.jp/eiken/digital-certificate/sample/</p> <p>「合格証明書」と「合格証書」の違い (以下ページ内の「● 合格証書」参照) https://www.eiken.or.jp/eiken/apply/examinee/flow/</p> <p>③ GTEC (CBTタイプに限る) 本人宛に送付されたスコアレポート (Official Score Certificate) の原本又は写し</p> <p>④ IELTS™ (Academic Module) 本人宛に送付された成績証明書 (Test Report Form) の原本又は写し なお、IELTS One Skill Retake は対象としません。</p> <p>⑤ TEAP (4技能) 本人宛に送付された成績表 (Official Score Report) の原本又は写し</p> <p>⑥ TEAP CBT (4技能) 本人宛に送付された成績表 (Official Score Report) の原本又は写し</p> <p>⑦ TOEFL iBT®テスト 本人宛に送付された成績表 (Test Taker Score Report) の原本又は写し 主催団体である ETS から大学へ直接送付される公式スコアレポート (Institutional Score Report 又は Official Score Reports) を提出する必要があるため、受験者はインターネット等で直接送付の申請をしてください。申請の際必要となる本学の登録コード (Institution Code) は 7942 です (学部別のコードはありません。) なお、発行手続を行った後、広島大学への到着までに 4~6 週間以上かかる場合もあるので、余裕をもって申請してください。</p> <p>※1 ETSから大学へ直接送付される公式スコアレポート (Institutional Score Report 又は Official Score Reports) の送付申請は必ず行ってください。 ※2 本学は、TOEFL iBT®テストの Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します (MyBest®スコアは対象としません。) ※3 TOEFL iBT®テスト Home Edition は対象としません。</p> <p>⑧ TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests 本人宛に送付された公式認定証 (Official Score Certificate)の原本、又は TOEIC 申込サイトからダウンロードしたデジタル公式認定証を各自で印刷したもの Listening & Reading 及び Speaking & Writing の両方の認定証が必要です。 なお、IP テスト (団体特別受験制度) は対象としません。</p>

5 本学が指定する英語民間試験の活用について

(1) 大学入学共通テスト

① 活用方法

大学入学共通テストを利用する広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型のすべての募集単位で、以下のア及びイの条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。

ア 大学入学共通テストの外国語のうち、『英語』（【リーディング】及び【リスニング】）を受験していること（聴覚障害者でリスニング免除者は【リーディング】のみ受験で可）。

イ 郵送が必要な出願書類等の提出期間最終日までに、次の②の本学が指定する英語民間試験の成績証明書等（当該スコア・等級を証明する書類）を提出すること。

② みなし満点として活用する英語民間試験の種類等

令和7年度入学者選抜では、本学において以下の表で示している英語民間試験のみ、活用できます。

種類 CEFR 相当 レベル	ケンブリッジ 英語検定 (注1)	実用英語 技能検定 (英検) (注2)	GTEC (CBTタイ プに限る) (注3)	IELTS™ (注4)	TEAP (4技能)	TEAP CBT (4技能)	TOEFL iBT® テスト (注5)	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests (注6)
C2	200 - 230			8.5 - 9.0				
C1	180 - 199	1級合格	1350 - 1400	7.0 - 8.0	375 - 400	800	95 - 120	1845 - 1990
B2	160 - 179	準1級合格	1180 - 1349	5.5 - 6.5	309 - 374	600 - 795	72 - 94	1560 - 1840

(注1) 以下の試験を対象とします。

C2 Proficiency

C1 Advanced

B2 First / B2 First for Schools

B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools

A2 Key / A2 Key for Schools

※ Linguaskillは対象としません。

(注2) 以下の試験を対象とします。いずれも級の合格のみで判断し、英検CSEスコアは用いませぬ。

従来型の実用英語技能検定(英検)

英検 S-Interview

英検 S-CBT

(注3) CBTタイプのみを対象とします。GTECの検定版及びアセスメント版は対象としません。

(注4) 以下の試験を対象とします。

International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」

Computer-delivered IELTS Academic

IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」

※ IELTS One Skill Retakeは対象としません。

(注5) 本学では、TOEFL iBT®テストのTest Date スコアのみを出願スコアとして活用します。

※ My Best®スコアは対象としません。

※ 本選抜では、TOEFL iBT®テスト Home Editionは対象としません。

(注6) TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要です。

TOEIC® Speaking & Writing Tests のスコアを2.5倍にして合算します。

※ IPテスト(団体特別受験制度)は対象としません。

(2) 総合型選抜 I 型・II 型

① 活用方法

広島大学光り輝き入試 総合型選抜では、以下の学部・学科等について**出願要件とする方法**、**加点する方法**又は**合否判定の際に評価する方法**のいずれかの方法で、英語民間試験を活用できます。活用する場合は、インターネット出願時に英語民間試験の成績等の必要事項を入力（登録）してください（いずれの活用方法においても、**インターネット出願で入力（登録）された英語民間試験の成績を対象とします。**）。CEFR 相当レベルの詳細については、②で確認してください。

また、大学入学共通テストを利用する**総合型選抜II型**で前ページ記載の基準を満たしている場合は、**大学入学共通テストにも適用されます**（例：薬学部薬学科で、英検の準 1 級を取得して適切に出願している場合は、以下の**加点する方法**の B2：10 点の加点に加えて、前ページの大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。）。

なお、英語民間試験を受験していない場合も、出願要件としている医学部保健学科各専攻の大学院進学型を除き、出願可能です。

□出願要件とする方法

学部	学科等	受験区分	活用方法	CEFR 相当レベル
医学部	看護学専攻	大学院進学型	出願要件として活用	B1 以上
	理学療法学専攻			
	作業療法学専攻			

□加点する方法

学部	学科等	活用方法	CEFR 相当レベル
歯学部	歯学科 口腔健康科学科	選考において、②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：50 点 C1：50 点 B2：25 点
薬学部	薬学科	最終選考において、②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：20 点 C1：15 点 B2：10 点 B1：5 点
	薬科学科		
工学部	第一類 (機械・輸送・材料・エネルギー系)	第 1 次選考において、②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：20 点 C1：20 点 B2：10 点 B1：5 点
	第二類 (電気電子・システム情報系)	第 1 次選考において、②の表の基準に基づいて、出願書類に満点の 50 点を超えない範囲で最大 10 点加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：10 点 C1：10 点 B2：10 点 B1：5 点
	第四類 (建設・環境系)	第 1 次選考において、②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：20 点 C1：20 点 B2：20 点
生物生産学部	生物生産学科	第 1 次選考において、②の表の基準に基づいて加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：10 点 C1：10 点 B2：6 点 B1：2 点
情報科学部	情報科学科	第 1 次選考において、②の表の基準に基づいて、出願書類に満点の 100 点を超えない範囲で最大 10 点加点する。複数の英語民間試験を受験している場合は、CEFR 相当レベルの最も高い 1 項目のみを加点対象とする。	C2：10 点 C1：10 点 B2：10 点 B1：5 点

□合否判定の際に評価する方法

学部	学科等	活用法	CEFR 相当レベル
総合科学部	総合科学科【一般型】	第1次選考及び最終選考において、出願書類の段階評価に反映させる。	B1 以上
文学部	人文学科	第1次選考の自己推薦書の評価に反映させる。	B1 以上
法学部	法学科 昼間コース	第1次選考において、小論文（200点満点）及び面接（200点満点）の得点と併せて評価する。	B1 以上
理学部	化学科	第1次選考及び第2次選考において、出願書類の段階評価に反映させる。	CEFR 相当レベルは問わない
	生物科学科		
工学部	第三類 (応用化学・生物工学・ 化学工学系)	選考において、出願書類の段階評価に反映させる。	B1 以上

② 出願要件とする方法, 加点する方法又は合否判定の際に評価する方法として活用する英語民間試験の種類等

種類 CEFR 相当 レベル	ケンブリッジ 英語検定 (注1)	実用英語 技能検定 (英検) (注2)	GTEC (CBTタイ プに限る) (注3)	IELTS™ (注4)	TEAP (4技 能)	TEAP CBT (4技 能)	TOEFL iBT® テスト (注5)	TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests (注6)
C2	200 - 230			8.5 - 9.0				
C1	180 - 199	1級合格	1350 - 1400	7.0 - 8.0	375 - 400	800	95 - 120	1845 - 1990
B2	160 - 179	準1級合格	1180 - 1349	5.5 - 6.5	309 - 374	600 - 795	72 - 94	1560 - 1840
B1	140 - 159	2級合格	930 - 1179	4.0 - 5.0	225 - 308	420 - 595	42 - 71	1150 - 1555
A2	120 - 139	準2級合格	680 - 929		135 - 224	235 - 415		625 - 1145
A1	100 - 119	3級合格	260 - 679					320 - 620

(注1) 以下の試験を対象とします。

C2 Proficiency

C1 Advanced

B2 First / B2 First for Schools

B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools

A2 Key / A2 Key for Schools

※ Linguaskillは対象としません。

(注2) 以下の試験を対象とします。いずれも級の合格のみで判断し、英検CSEスコアは用いません。

従来型の実用英語技能検定(英検)

英検 S-Interview

英検 S-CBT

(注3) CBTタイプのみを対象とします。GTECの検定版及びアセスメント版は対象としません。

(注4) 以下の試験を対象とします。

International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」
Computer-delivered IELTS Academic

IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」

※ IELTS One Skill Retakeは対象としません。

(注5) 本学では、TOEFL iBT®テストのTest Date スコアのみを出願スコアとして活用します。

※ My Best®スコアは対象としません。

※ 本選抜では、TOEFL iBT®テスト Home Editionは対象としません。

(注6) TOEIC® Listening & Reading Test 及びTOEIC® Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要です。

TOEIC® Speaking & Writing Tests のスコアを2.5倍にして合算します。

※ IPテスト(団体特別受験制度)は対象としません。

(3) みなし満点として活用する方法, 出願要件とする方法, 加点する方法又は合否判定の際に評価する方法として本学が指定する英語民間試験の有効期間

令和7年度広島大学光り輝き入試総合型選抜I型・II型では、各英語民間試験実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、令和4年4月1日以降に実施(※)され、各選抜の郵送が必要な書類等の提出期間最終日までに成績証明書等を提出できる試験を有効とします。

それぞれの英語民間試験の成績証明書等の取扱いは、各英語民間試験の実施団体に確認してください。

(※) 1次試験を令和4年3月31日以前、2次試験を令和4年4月1日以降に合格し、そのスコア・等級取得日が令和4年4月1日以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その試験のスコア・等級等を有効なものとみなします。

6 入学者選抜方法等

総合科学部 総合科学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

総合科学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/01>

総合科学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

【一般型】

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において、一定の等級又はスコアを取得している者が、出願時に成績証明書等を提出した場合、評価します。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

② 最終選考 小論文(講義受講を含む)、面接

ア 実施日時

11月16日 ※小論文 10:00 ～ 12:00

面接 13:30 ～

※講義開始時刻を遅刻限度とし、それ以降は入室できません。

イ 試験場

東広島キャンパス 総合科学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:最初に講義を受講し、その後、講義の内容について小論文を作成します。総合科学科で学ぶ上で必要な基礎学力、読解力、論理的思考力、構成力と表現力などを見る問題を出題します(点数化して評価)。

面接:総合科学科で学びたいという意欲、具体的な問題意識について質問し、学問に対する関心、自分のことばで表現する能力、課題を解決するために必要な主体性・協働性などを評価します(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において、一定の等級又はスコアを取得している者が、出願時に成績証明書等を提出した場合、評価します。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

【サイエンス研究評価型】

① 第1次選考 出願書類(調査書、自己推薦書、プレゼンテーション資料、研究概要及び各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料等)

各種研究活動(スーパーサイエンスハイスクール(SSH)、JSEC(高校生・高専生科学技術チャレンジ)、グローバルサイエンスキャンパス(GSC)及び各種学会のジュニアセッション等)における発表経験や受賞実績等の扱いについて

各種研究活動における発表経験や受賞実績等がある場合は、出願書類で実績が確認できたものについて、第1次選考で内容に応じて評価し、また最終選考の際に利用します。

② 最終選考 プレゼンテーション(研究発表)と質疑応答

ア 実施日時

11月16日 ※プレゼンテーション(研究発表)・質疑応答 10:00 ～ (1人あたり30分程度)

※受験者毎に異なる集合時間を個別に通知します。

イ 試験場

東広島キャンパス 総合科学部

ウ 実施科目等の内容

プレゼンテーション(研究発表)と質疑応答により、基礎的知識・コミュニケーション力・課題発見力・問題解決力・論理的思考力・プレゼンテーション力(表現力)を評価します(点数化して評価)。

エ 選考の実施方法

a. 面接試験室において、出願書類として提出されたプレゼンテーション資料を面接員がスクリーンに投影するので、出願者は、投影された資料をもとに研究プレゼンテーションを行う(5分間)。

b. プレゼンテーションの内容について質疑応答を行う(20分程度)。

(その他の詳細な事項)

・プレゼンテーションや質疑応答の際に、出願書類として提出された研究概要またはプレゼンテーション資料を補足する資料を使用して説明しても差し支えない。

・プレゼンテーションに使用するスクリーンのサイズは、縦150cm、横240cmで、スクリーンから面接委員までの距離は3～4m程度である。

(3) 合否判定の基準

【一般型】

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 最終選考 小論文(300点満点)と面接(300点満点)による評価に出願書類(調査書及び自己推薦書)を加味して総合的に判定します。

【サイエンス研究評価型】

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書, プレゼンテーション資料, 研究概要及び各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料等)を段階評価(A, B, C, Dの4段階評価)により判定します。
- ② 最終選考 プレゼンテーション(研究発表)と質疑応答(600点満点)による評価に出願書類(調査書, 自己推薦書, プレゼンテーション資料, 研究概要及び各種研究活動における発表経験や受賞実績等を証明する資料等)を加味して総合的に判定します。

(4) 入学前の教育

【一般型・サイエンス研究評価型】

最終合格者には、入学前までの期間を利用した自主的な学習について提示します。

文学部 人文学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

文学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/02>

人文学科（上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(※) 広島大学光り輝き入試総合型選抜Ⅱ型の合格者は、入学後に教育プログラム・分野を変更することは原則として認められません。

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(自己推薦書), 小論文

※合格者予定数は分野ごとに5名までとします。

ア 実施日時

10月12日 小論文 10:30 ~ 12:00

イ 試験場

東広島キャンパス 文学部

ウ 実施科目等の内容

小論文: 志望する分野の課題図書に基づき、各分野を学ぶ上で必要な読解力, 論理的思考力, 文章表現力, 探求心, 基礎学力(知識)を問います。また, 英文や古典の設問を含むことがあります(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 評価に反映させます。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

② 第2次選考 面接 第1次選考の合格者に対し, 面接を行います。

ア 実施日時

11月16日 面接 9:30~12:00(Aグループ)

面接 13:30~16:00(Bグループ)

※面接のグループ分け(A, B)は, 第1次選考合格者発表の際にUCAROメッセージにより通知します。

イ 試験場

東広島キャンパス 文学部

ウ 実施科目等の内容

面接: 志望する分野ごとに個人面接を実施します。各分野での研究活動への意欲や適性を中心に評価します。出願書類及び第1次選考に関連した質疑も行います(点数化して評価)。

③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 分野ごとに書類の自己推薦書(A, B, C, Dの4段階評価)と小論文の成績(200点満点)により判定します。調査書は, 総合的に評価する上での参考資料として用います。

なお, 本学が指定する英語民間試験の成績証明書等を提出した者は, 自己推薦書の評価に反映させます。

② 第2次選考 分野ごとの面接(100点満点)と第1次選考の成績を総合的に評価して判定します。

③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点(概ね390点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民 (注)	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	から1 200
数学 (注)	『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
計		600

(注) 大学入学共通テストの地理歴史・公民, 数学で複数の科目を受験している場合, 次のうちいずれか高得点の科目を採用します。

- ① 地理歴史・公民1科目(第1解答科目)
- ② 数学1科目

(5) 課題図書

課題図書は、各自で準備し、事前によく読んでおいてください。試験時間中の持ち込みは不可です。

プログラム名	分野	令和7年度 文献名	著者名	出版社名	発行年	ISBNコード
哲学・ 思想文化学	西洋哲学	パンデミック監視社会	デイヴィッド・ライアン (松本 剛史 訳)	筑摩書房	2022年	9784480074683
	インド哲学 ・仏教学	ヒンドゥー教10講	赤松 明彦	岩波書店	2021年	9784004318675
	倫理学	「利他」とは何か	伊藤 亜紗 編	集英社	2021年	9784087211580
	中国思想 文化学	荘子 古代中国の実存主義	福永 光司	中央公論新社	1964年	9784121000361
歴史学	日本史学	歴史とは何か	E.H.カー (清水 幾太郎 訳)	岩波書店	1962年	9784004130017
	東洋史学	モンゴル帝国誕生 チンギス・カンのを掘る	白石 典之	講談社	2017年	9784062586559
	西洋史学	古代ローマ人の危機管理	堀 賀貴 編	九州大学出版会	2021年	9784798503011
地理学・ 考古学・ 文化財学	地理学	内発的農村発展論—理論と実践—	小田切 徳美・ 橋口 卓也 編著	農林統計出版	2018年	9784897323794
	考古学	ヒッタイト帝国 「鉄の王国」の実像	津本 英利	PHP研究所	2023年	9784569854571
	文化財学	民藝とは何か	柳 宗悦	講談社	2006年	9784061597792
日本・中国 文学語学	日本 文学語学	古典和歌入門	渡部 泰明	岩波書店	2014年	9784005007752
	中国 文学語学	漢詩入門	一海 知義	岩波書店	1998年	9784005003044
欧米文学語学 ・言語学	英米 文学語学	<i>The Woodlanders</i>	Thomas Hardy	PENGUIN GROUP	1998年	9780140435474
	ドイツ 文学語学	影をなくした男	シャミッソー (池内 紀 訳)	岩波書店	1985年	9784003241714
	フランス 文学語学	ヴィという少女	キム・チュイ (関 未玲 訳)	彩流社	2021年	9784779127717
	言語学	やさしい言語学	高橋 留美・大塚 みさ・ 杉本 淳子・田中 幹大	研究社	2021年	9784327377489

※ISBNコード: 世界共通で書籍を特定するための番号です。
課題図書を確認する際に、ご利用ください。

法学部 法学科 昼間コース

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

法学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/05>

法学科 昼間コース (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 小論文, 面接

※出願書類(調査書及び自己推薦書)は、面接評価する際の参考資料として用います。

ア 実施日時

11月16日 小論文 9:30~11:00

面接 13:30~

イ 試験場:東千田キャンパス 法学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:論文・評論等を題材とし、法学・政治学・社会学を中心とした社会科学系の学問を学ぶ上で必要な基礎的学力をみます(点数化して評価)。

面接:法学部で学ぶことの意義、勉学に対する意欲、意向等について、自己推薦書の内容に沿って行います(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において、一定の等級又はスコアを取得している者が、出願時に成績証明書等を提出した場合、その成績も含めて評価します。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 小論文(200点満点)、面接(200点満点)の得点を総合して判定します。ただし、上記エに該当する者については、本学が指定する英語民間試験の成績を含めます。

② 最終選考 第1次選考合格者のうち、最終合格者となるには、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点合計が、概ね合格基準点(360点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』	から2 200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	から1 200
計		600

理学部 数学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

理学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09>

数学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 筆記試験, 面接

ア 実施日時

11月16日 筆記試験 13:00 ~ 15:30

11月17日 面接 9:30 ~

イ 試験場:東広島キャンパス 理学部

ウ 実施科目等の内容

筆記試験:数学の基礎知識・思考力・表現力をみる問題を出題します(点数化して評価)。

面接:数学の基礎知識・数学的思考力・センス・表現力を見るための質問を行います。志望理由を聞くこともあります(点数化して評価)。

(3) 合否判定の基準

出願書類(調査書及び自己推薦書)(A~Eの5段階評価), 筆記試験及び面接による評価(200点満点)を総合して判定します。

(4) 入学前の教育

最終合格者には, 課題を与え, 入学までの期間にレポートを提出していただきます。

理学部 物理学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

理学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09>

物理学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 第2次選考 口頭試問, 面接

ア 実施日時

11月16日 口頭試問, 面接 9:30～

11月17日 口頭試問, 面接 9:30～

(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は, UCAROメッセージによりお知らせします。)

イ 試験場: 東広島キャンパス 理学部

ウ 実施科目等の内容

口頭試問: 物理と数学の基礎的な学力を問う口頭試問を実施します(段階評価)。

面接: 物理学への関心度や進学希望動機などを聞きます。また, 身近な生活科学や自然現象等に関連した質疑応答を通じて, 学習能力, 思考能力, プレゼンテーション能力, コミュニケーション能力を判定します(段階評価)。

③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)(A～Eの5段階評価)により判定します。

② 第2次選考 口頭試問(A～Eの5段階評価)及び面接による評価(A～Eの5段階評価)を総合して判定します。

③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(870点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』	を1 200
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1 200
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1 200
理科	『物理』	を1 200
	『化学』 『生物』 『地学』	から1 200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	から1 200
計		1200

理学部 化学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。
理学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09>
化学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

※ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において、一定の等級又はスコアを取得している者が、出願時に成績証明書等を提出した場合、その成績も含めて評価します。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 第2次選考 出願書類(調査書)及び面接

ア 実施日時

11月16日 面接 9:30～

11月17日 面接 9:30～

(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は、UCAROメッセージによりお知らせします。)

イ 試験場:東広島キャンパス 理学部

ウ 実施科目等の内容

面接:化学を学ぶ上で必要な化学の基礎知識や科学的思考力に関する設問を複数の面接委員が行います。その際、履修意欲・思考力・学力を考慮して総合的に評価します(段階評価)。

③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)(A～Eの5段階評価)により選考します。

なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。

② 第2次選考 面接(A～Eの5段階評価)を行い、出願書類(調査書)(A～Eの5段階評価)との総合評価により選考します。

なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。

③ 最終選考 第2次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、概ね合格基準点(870点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 から1 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』 を1	200
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』 を1	200
理科	『化学』 を1	200
	『物理』 『生物』 『地学』 から1	200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1400

理学部 生物科学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

理学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09>

生物科学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

※ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において、一定の等級又はスコアを取得している者が、出願時に成績証明書等を提出した場合、その成績も含めて評価します。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 第2次選考 面接, 出願書類(調査書及び自己推薦書)

ア 実施日時

11月16日 面接 9:30 ~

11月17日 面接 9:30 ~

(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は、UCAROメッセージによりお知らせします。)

イ 試験場:東広島キャンパス 理学部

ウ 実施科目等の内容

面接:生物学への関心度や進学希望動機などについて質疑応答を行い、生物学への適性、学習意欲、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを判定します(段階評価)。

③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考

出願書類(調査書及び自己推薦書)を総合的に判定し選考します(A~Eの5段階評価)。

なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)、グローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)又は日本生物学オリンピック優秀賞の受賞を証明する書類(賞状の原本又は写し)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。

② 第2次選考

面接による評価(A~Eの5段階評価)に、調査書と自己推薦書の内容(A~Eの5段階評価)を加味して総合的に判定し選考します。

なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)、グローバルサイエンスキャンパス修了証(原本)又は日本生物学オリンピック優秀賞の受賞を証明する書類(賞状の原本又は写し)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。

③ 最終選考

第2次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、概ね600点以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』 から1 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ，数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』 を1	100
理科	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から2	200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

理学部 地球惑星システム学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

理学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/09>

地球惑星システム学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

【一般型】

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 最終選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 口頭試問, 面接

ア 実施日時

11月16日 口頭試問, 面接 9:30 ~

11月17日 口頭試問, 面接 9:30 ~

(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は, UCAROメッセージによりお知らせします。)

イ 試験場:東広島キャンパス 理学部

ウ 実施科目等の内容

口頭試問:地球科学の専門及び関連分野の基礎知識と理解力をみるための試験で, 関連する物理学・化学を含む地球科学分野から問題を課し, 口頭試問します(段階評価)。

面接:勉強や研究をする意欲と能力を判断するための質問をし, 適性等を総合的に評価します。出願書類に関連した質疑も行います(段階評価)。

なお, 口頭試問と面接は同時に行います。

【日本地学オリンピック利用型】

- ① 第1次選考 免除

※過去3年間(2021年度から2023年度)のいずれかで実施された日本地学オリンピック大会の予選試験において, 上位10%の成績を修めた者で, 【日本地学オリンピック利用型】へ出願し, 出願書類の自己推薦書の代わりに地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書(原本)を提出した者は, 第1次選考を免除します。

- ② 最終選考 出願書類(調査書及び地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書), 口頭試問, 面接

ア 実施日時

11月16日 口頭試問, 面接 9:30 ~

11月17日 口頭試問, 面接 9:30 ~

(受験者数によっては1日で試験が終了することもあります。詳細は, UCAROメッセージによりお知らせします。)

イ 試験場:東広島キャンパス 理学部

ウ 実施科目等の内容

口頭試問:地球科学の専門及び関連分野の基礎知識と理解力をみるための試験で, 関連する物理学・化学を含む地球科学分野から問題を課し, 口頭試問します(段階評価)。

面接:勉強や研究をする意欲と能力を判断するための質問をし, 適性等を総合的に評価します。出願書類に関連した質疑も行います(段階評価)。

なお, 口頭試問と面接は同時に行います。

(3) 合否判定の基準

【一般型】

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)(A～Eの5段階評価)により選考します。
- ② 最終選考 口頭試問及び面接(A～Eの5段階評価)を行い, 出願書類(調査書及び自己推薦書)(A～Eの5段階評価)との総合評価により選考します。

【日本地学オリンピック利用型】

- ① 第1次選考 【日本地学オリンピック利用型】へ出願した者は, 第1次選考を免除します。
- ② 最終選考 口頭試問及び面接(A～Eの5段階評価)を行い, 出願書類(調査書及び地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書)の評価をAとして口頭試問及び面接の評価に加味して総合的に判定します。

(4) 入学前の教育

最終合格者には, 課題を与え, 入学までの期間にレポートを提出していただきます。

医学部 医学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

医学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10>

医学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び出願要件を証明できる書類)

自己推薦書に記載する事項について MD-PhDコースへ進学後に希望する研究内容や、目指す研究者像がわかるように志望理由を書いてください。

② 最終選考 小論文, 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月16日 小論文 13:00 ~ 15:00

11月17日 面接 9:00 ~

イ 試験場:霞キャンパス 医学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:生命科学の知識と考察力及び英語の能力を含めた総合的な能力を評価します(点数化して評価)。

面接:課題に対するポスター作成と発表を行い、研究者としての適性・能力を評価します。

また、アドミッション・ポリシーに掲げる能力を有し、研究者志向を持った医療人としての適性を評価するとともに、MD-PhDコースへの進学の意思を確認します(点数化して評価)。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び出願要件を証明できる書類)の評価を総合して判定します(100点満点)。

② 最終選考 小論文(100点満点), 面接の点数(200点満点)の合計点を総合して判定します。
 なお、最終合格者となるためには、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が、配点合計の概ね80%以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 から1 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』 『化学』 『生物』 から2	200
外国語	『英語』 を1	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

医学部 保健学科 看護学専攻

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

医学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10>

保健学科 看護学専攻 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)
- ② 最終選考 小論文, 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月16日 小論文 9:30 ~ 11:00

面接 13:00 ~

イ 試験場:霞キャンパス 医学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:日本語の表現能力を含む基礎学力, 論理的な思考力, 豊かな感性に加え, 保健・医療従事者に必要な, 全人的なものの見方, 倫理観などを総合的に評価します。

面接:複数の面接員による個別面接を行い, 保健にかかわる専門職及び専門領域の理論と方法の発展を担う人材として探究心, 思考力, 創造性, 表現力を総合的に評価します。大学院進学型においては, 併せて大学院進学への志望動機・適性・能力について評価します。

(3) 合否判定の基準

- ① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を段階評価(A, Bの2段階評価)により判定します。
- ② 最終選考 小論文(100点満点), 面接試験(200点満点)の合計点を総合して判定します。
 なお, 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点(下記に示す)以上であることが必要です。

【合格基準点】

一般型, 大学院進学型 概ね660点

専門型 概ね620点

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また, 『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 から1	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』 『化学』 『生物』 から2	200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

医学部 保健学科 理学療法学専攻

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

医学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10>

保健学科 理学療法学専攻 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 最終選考 小論文, 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月16日 小論文 9:30 ~ 11:00

面接 13:00 ~

イ 試験場:霞キャンパス 医学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:日本語の表現能力を含む基礎学力, 論理的な思考力, 豊かな感性に加え, 保健・医療従事者に必要な, 全人的なものの見方, 倫理観などを総合的に評価します。

面接:複数の面接員による個別面接を行い, 保健にかかわる専門職及び専門領域の理論と方法の発展を担う人材として探究心, 思考力, 創造性, 表現力を総合的に評価します。併せて大学院進学への志望動機・適性・能力について評価します。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を段階評価(A, Bの2段階評価)により判定します。

② 最終選考 小論文(100点満点), 面接試験(200点満点)の合計点を総合して判定します。
 なお, 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点(概ね660点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 から1	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』 『化学』 『生物』 から2	200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

医学部 保健学科 作業療法学専攻

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

医学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/10>

保健学科 作業療法学専攻 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 最終選考 小論文, 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月16日 小論文 9:30 ~ 11:00

面接 13:00 ~

イ 試験場: 霞キャンパス 医学部

ウ 実施科目等の内容

小論文: 日本語の表現能力を含む基礎学力, 論理的な思考力, 豊かな感性に加え, 保健・医療従事者に必要な, 全人的なものの見方, 倫理観などを総合的に評価します。

面接: 複数の面接員による個別面接を行い, 保健にかかわる専門職及び専門領域の理論と方法の発展を担う人材として探究心, 思考力, 創造性, 表現力を総合的に評価します。大学院進学型においては併せて大学院進学への志望動機・適性・能力について評価します。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を段階評価(A, Bの2段階評価)により判定します。

② 最終選考 小論文(100点満点), 面接試験(200点満点)の合計点を総合して判定します。
 なお, 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 合格基準点(概ね660点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 から1	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』 『化学』 『生物』 から2	200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

歯学部 歯学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

歯学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/11>

歯学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 小論文, 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月16日 小論文 9:30~11:30

面接 13:00~

イ 試験場:霞キャンパス 歯学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:1又は2問の設問に対して小論文を作成し, 日本語の能力を含む高校生としての基礎学力, 論理的な思考力, 豊かな感性, 全人的なものの見方, 倫理観などを総合的に評価します。

面接:歯科医学・医療や生命科学への関心, 学習意欲, 対話能力や協調性, 独創性や問題解決能力などを総合的に評価します。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 加点します。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

(3) 合否判定の基準

選考 小論文(500点満点), 出願書類(200点満点), 本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(50点満点)及び面接(500点満点)を総合して判定します。

なお, 合格者となるには, 大学入学共通テスト(6教科8科目。1000点満点)が概ね合格基準点(720点)以上である必要があります。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また, 『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 から1	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』 『化学』 『生物』 から2	200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
情報	『情報Ⅰ』 を1	100
計		1000

歯学部 口腔健康科学科 口腔保健学専攻

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

歯学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/11>

口腔健康科学科 口腔保健学専攻 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 小論文, 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月16日 小論文 9:30~11:30

面接 13:00~

イ 試験場: 霞キャンパス 歯学部

ウ 実施科目等の内容

小論文: 口腔健康科学を学ぶ上で必要な論理的な思考力, 倫理観などに加え, この分野に対する問題意識, 日本語の表現力や記述力, 独創性について総合的に評価します。

面接: 学習意欲, 探究心, 医療従事者に必要なコミュニケーション能力や協調性, 問題解決能力及び社会常識等について総合的に評価します。当日課すテーマでのプレゼンテーションを含めます。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 加点します。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

(3) 合否判定の基準

選考 小論文(500点満点), 出願書類(調査書及び自己推薦書, 200点満点), 本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(50点満点)及び面接(当日課すテーマでのプレゼンテーションを含める, 500点満点)を総合して判定します。

なお, 合格者となるには, 大学入学共通テスト(5又は6教科6科目, 800点満点)の合計点が概ね合格基準点(500点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民 (注2)(注3)	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 から1又は2	100 又は 200
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 から1	100
理科 (注2)(注3)	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/ 地学基礎』(注1) を1 又は 『物理』 『化学』 『生物』 から1又は2	100 又は 200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
計		800

(注1) 大学入学共通テストの理科で『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を受験する場合, 「地学基礎」は選択できません。

(注2) 大学入学共通テストの地理歴史・公民及び理科の科目については, 次の2パターンのいずれかを満たすように受験していることが必要です。

- ① 地理歴史・公民については表中の5科目から2科目と、理科については『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（「地学基礎」は選択できません。）、『物理』、『化学』、『生物』から1科目
- ② 地理歴史・公民については表中の5科目から1科目と、理科については『物理』、『化学』、『生物』から2科目

(注3) 大学入学共通テストの地理歴史・公民及び理科で複数の科目を受験している場合、次の2パターンのいずれかで、最も高得点となる組合せを採用します(各科目の取扱いは、共通事項2ページの**3 大学入学共通テストに関する注意事項**で確認してください。)

- ① 地理歴史・公民2科目、理科1科目(『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（「地学基礎」は選択できません。）、『物理』、『化学』、『生物』から)
※①について、理科を2科目受験する場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- ② 地理歴史・公民1科目(第1解答科目)、理科2科目(『物理』、『化学』、『生物』から)

歯学部 口腔健康科学科 口腔工学専攻

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

歯学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/11>

口腔健康科学科 口腔工学専攻（上記リンク先のページ内でご確認ください。）

(2) 入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 小論文, 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月16日 小論文 9:30~11:30

面接 13:00~

イ 試験場:霞キャンパス 歯学部

ウ 実施科目等の内容

小論文:口腔健康科学を学ぶ上で必要な論理的な思考力, 倫理観などに加え, この分野に対する問題意識, 日本語の表現力や記述力, 独創性等について総合的に評価します。

面接:学習意欲, 探究心, 医療従事者に必要なコミュニケーション能力や協調性, 問題解決能力及び社会常識等について総合的に評価します。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 加点します。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(2)総合型選抜 I型・II型で確認ください。

(3) 合否判定の基準

選考 小論文(500点満点), 出願書類(200点満点), 本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(50点満点)及び面接(500点満点)を総合して判定します。

なお, 合格者となるには, 大学入学共通テスト(5教科7科目。900点満点)の合計点が概ね合格基準点(560点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認ください。

また, 『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認ください。

教科	科目	配点
国語	『国語』	を1 200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』	から1 100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1 100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1 100
理科	『物理』 『化学』 『生物』	から2 200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	から1 200
計		900

薬学部 薬学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

薬学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/14>

薬学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 最終選考 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月22日 面接 9:30 ~

イ 試験場:霞キャンパス 薬学部

ウ 実施科目等の内容

面接:科学に関する基礎学力や薬学への関心などを問う質問をします。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において、一定の等級又はスコアを取得している者が、出願時に成績証明書等を提出した場合、加点します。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を総合して判定します(120点満点)。

② 最終選考 面接(160点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20点満点)の合計で判定します。

なお、面接の得点が、学科受験者の平均点の60%未満の場合は、不合格とします。

また、最終合格者となるには、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、概ね合格基準点(540点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1 100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1 100
理科	『化学』	を1 150
	『物理』 『生物』	から1 150
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	から1 200
計		700

薬学部 薬科学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

薬学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/14>

薬科学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 最終選考 面接, 大学入学共通テスト

ア 実施日時

11月22日 面接 9:30 ~

イ 試験場:霞キャンパス 薬学部

ウ 実施科目等の内容

面接:科学に関する基礎学力や薬科学への関心などを問う質問をします。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において、一定の等級又はスコアを取得している者が、出願時に成績証明書等を提出した場合、加点します。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)の評価を総合して判定します(120点満点)。

② 最終選考 面接(160点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20点満点)の合計で判定します。

なお、面接の得点が、学科受験者の平均点の60%未満の場合は、不合格とします。

また、最終合格者となるには、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、概ね合格基準点(540点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1 100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1 100
理科	『化学』	を1 150
	『物理』 『生物』	から1 150
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	から1 200
計		700

工学部 第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

工学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/12>

第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系) (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 筆記試験, 面接

ア 実施日時

11月16日 筆記試験 9:30 ~ 11:00

面接 13:30 ~

イ 試験場: 東広島キャンパス 工学部

ウ 実施科目等の内容

筆記試験: 自然科学・技術に関する基礎知識(数学, 物理などを含む), 論理的思考と表現力をみる問題を出題します(点数化して評価)。

面接: 出願書類に基づき, 科学技術・社会への関心, 学習意欲などについて聞きます(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 加点します。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 筆記試験(200点満点), 面接(100点満点), 出願書類(30点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20点満点)の総合点(350点満点)で判定します。

② 最終選考 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(490点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1 100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1 100
理科	『物理』	を1 100
	『化学』	を1 100
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	から1 200
情報	『情報Ⅰ』	を1 100
計		700

工学部 第二類(電気電子・システム情報系)

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

工学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/12>

第二類(電気電子・システム情報系) (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 小論文, 面接

ア 実施日時

11月16日 小論文 9:30 ~ 11:30

面接 13:30 ~

イ 試験場: 東広島キャンパス 工学部

ウ 実施科目等の内容

小論文: 志望動機や適性, 数学や物理に関する学力, 記述力, 応用力, 創意・工夫する力などをみる問題を出題します(点数化して評価)。

面接: 志望動機や適性, 数学や物理に関する学力や論理的に説明する力, 創意・工夫する力などをみる試問を行います(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 加点します。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 小論文(200点満点), 面接(100点満点)及び出願書類(50点満点)の総合点(350点満点)で判定します。

② 最終選考 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(420点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また, 『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1) 大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1 100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1 100
理科	『物理』 『化学』 『生物』	から2 200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	から1 200
計		600

工学部 第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

工学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/12>

第三類(応用化学・生物工学・化学工学系) (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 大学入学共通テスト

※ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において、一定の等級又はスコアを取得している者が、出願時に成績証明書等を提出した場合、その成績も含めて評価します。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

(3) 合否判定の基準

選考 出願書類(A～Dの4段階で評価)と大学入学共通テストの成績順位を用いて判定します。なお、本学が指定する英語民間試験の成績証明書等(原本又は写し)を提出した者は、出願書類の段階評価に反映させます。ただし、合格者となるには、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、概ね合格基準点(420点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1) 大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1 100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1 100
理科	『物理』 『化学』 『生物』	から2 200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	から1 200
計		600

工学部 第四類(建設・環境系)

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

工学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/12>

第四類(建設・環境系) (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 小論文, 面接

ア 実施日時

11月16日 小論文 9:30 ~ 11:30

面接 13:30 ~

イ 試験場: 東広島キャンパス 工学部

ウ 実施科目等の内容

小論文: 科学技術・社会への関心, 思考力, 学習意欲などを評価する問題を出題します。英文の設問を含むことがあります(点数化して評価)。

面接: 数学・物理に関わる簡単な質問を含め, 学習能力, 勉学意欲についての評価, 人物評価などから総合的に評価します(点数化して評価)。

なお, 当日課題を与え, 面接のための資料を作成していただく場合があります。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 加点します。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認してください。

② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 小論文(100点満点), 面接(200点満点), 出願書類(100点満点)及び本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(20点満点)の総合点(420点満点)で判定します。

② 最終選考 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(490点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	を1 100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	を1 100
理科	『物理』 『化学』 『生物』	から2 200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	から1 200
情報	『情報Ⅰ』	を1 100
計		700

生物生産学部 生物生産学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

生物生産学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/13>

生物生産学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

※ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において、一定の等級又はスコアを取得している者が、出願時にその成績証明書等を提出した場合、加点します。詳細は、本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認ください。

【セミナー受講型】

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書)

② 第2次選考 セミナー受講によるレポート提出, 面接

ア 実施日時

11月16日 セミナー 9:30(※) ~ 11:30

面接 13:00 ~

※セミナー開始時刻を遅刻限度とし、それ以降は入室できません。

イ 試験場: 東広島キャンパス 生物生産学部

ウ 実施科目等の内容

セミナー: アドミッション・ポリシーに沿った特定のテーマに関するセミナーを受講し、趣旨の理解力と問題展開の能力を評価するためのレポートを作成します(点数化して評価)。

面接: 志望理由の明確さ、学習意欲、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを重視します(点数化して評価)。

③ 最終選考 大学入学共通テスト

【課題研究評価型】

① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題研究概要)

※自己推薦書には、生物生産学部の主専攻プログラム(水圏統合科学, 応用動植物科学, 食品科学, 分子農学生命科学)のうち、希望するプログラム及びその理由を記載してください。

※これまで取り組んできた課題研究の概要を、A4用紙の片面1枚で課題研究概要として作成し、アップロード(又は郵送)で提出してください。

※第1次選考合格者には指定する期日までに課題研究発表用資料(PDFファイルで作成したもの。スライドの枚数は10枚以内)をUCARO又はメールにて提出してもらいます。

② 第2次選考 課題研究発表, 質疑応答

ア 実施日時

11月16日 ※課題研究発表, 質疑応答 9:30 ~

イ 試験場: 東広島キャンパス 生物生産学部

ウ 実施科目等の内容

課題研究発表, 質疑応答:

これまで取り組んできた課題研究をもとに10分以内で発表してもらいます。その後、課題研究発表の内容及び出願書類をもとに質疑応答を行います。

課題研究内容の理解と考察(知識・技能, 論理的思考力), 説明能力の高さ(判断力, 表現力, 主体性)等を総合的に評価します(点数化して評価)。

③ 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

【セミナー受講型】

① 第1次選考

出願書類(調査書及び自己推薦書)(90点満点)と本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(10点満点)の総合点(100点満点)で判定します。募集人員の3倍以内を合格者とします。

② 第2次選考

セミナーを受講後の提出レポート(800点満点)と、面接(200点満点)の総合点で判定します。

③ 最終選考

第2次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、概ね合格基準点(540点)以上であった者を最終合格者とします。

【課題研究評価型】

- ① 第1次選考 出願書類(調査書, 自己推薦書及び課題研究概要) (90点満点)と本学が指定する英語民間試験の等級又はスコアを点数化したもの(10点満点)の総合点(100点満点)で判定します。募集人員の3倍以内を合格者とします。
- ② 第2次選考 課題研究発表・質疑応答の総合点(1000点満点)で判定します。
- ③ 最終選考 第2次選考合格者のうち, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(540点)以上であった者を最終合格者とします。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認してください。

また、『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1) 大学入学共通テストで確認してください。

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・ 公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 から1	100
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 を1	100
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から2	200
外国語	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1	200
計		900

情報科学部 情報科学科

(1) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

次の本学ホームページに記載しているアドミッション・ポリシーを必ず確認の上、出願してください。

情報科学部 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/policy/ap/15>

情報科学科 (上記リンク先のページ内でご確認ください。)

(2) 入学者選抜方法

① 第1次選考 出願書類(調査書及び自己推薦書), 筆記試験, 面接

ア 実施日時

11月16日 筆記試験 9:30 ~ 11:30

面接 13:30 ~

イ 試験場: 東広島キャンパス 情報科学部

ウ 実施科目等の内容

筆記試験: 情報科学を学ぶ上での数学の基礎知識, 論理的思考力と分析力をみる問題を出題します(点数化して評価)。

面接: 勉学に対する意欲や適性をみる質問を行います(点数化して評価)。

エ 本学が指定する英語民間試験の扱いについて

本学が指定する英語民間試験において, 一定の等級又はスコアを取得している者が, 出願時に成績証明書等を提出した場合, 加点します。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について (2) 総合型選抜 I型・II型で確認ください。

② 最終選考 大学入学共通テスト

(3) 合否判定の基準

① 第1次選考 筆記試験(200点満点), 面接(100点満点)及び出願書類(100点満点)の総合点(400点満点)で判定します。

② 最終選考 最終合格者となるには, 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が, 概ね合格基準点(700点)以上であることが必要です。

(4) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び配点

共通事項2ページの3 大学入学共通テストに関する注意事項の内容も必ず確認ください。

A型, B型のいずれか一方を出願時に選択し, 受験することになります。受験上の区分であり, 高等学校等における文科系, 理科系の区分とは異なります。

また, 『英語』について, 本学の指定する条件をすべて満たした場合, 本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は, 本要項記載の5 本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストで確認ください。

【A型】

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 から2	200
数学	『数学I, 数学A』 を1	100
	『数学II, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 を1	100
	又は 『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』 から1	200
情報	『情報I』 を1	100
計		1000

【B型】

教科	科目	配点
国語	『国語』 を1	200
地理歴史・公民	『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『公共, 倫理』 『公共, 政治・経済』 から1	100
数学	『数学I, 数学A』 を1	100
	『数学II, 数学B, 数学C』 を1	100
理科	『物理』『化学』『生物』『地学』 から2	200
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』 から1	200
情報	『情報I』 を1	100
計		1000

共通事項

1 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等，受験上及び修学上の配慮を必要とする者は，以下の（2）に示す事項を記載した申請書（様式は定めません。）を志願する学部事前に電話連絡した上で提出し，相談してください。

(1) 相談の期限

点字による受験等の特別な準備を必要とする者については，出願受付開始日の3週間前までに相談してください。

その他の相談については，出願受付開始日の1週間前までに相談してください。

なお，相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 申請書の記載内容

- ① 志願者の氏名，住所，電話番号
- ② 出身学校名
- ③ 志願予定の選抜区分及び学部・学科等名
- ④ 障害等の種類・程度（医師の診断書又は障害者手帳（写）等を添付してください）
- ⑤ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑥ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑦ 出身学校でとられていた配慮
- ⑧ 日常生活の状況

2 出願に関する注意事項

(1) 本学の他の広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型を除く)や学校推薦型選抜を併願することはできません。ただし，生物生産学部生物生産学科の総合型選抜Ⅱ型の第1次選考で不合格になった場合に，同学部同学科の学校推薦型選抜Ⅱ型へ再度出願することはできます。

また，国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜へ出願することができるのは，1つの大学・学部のみです。

従って本学の学校推薦型選抜に出願した場合は，他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜へ出願することはできません。

(2) 出願書類は，志願者本人の自筆により黒ボールペン（摩擦熱等の温度変化で筆跡が透明化するペンは使用不可）で記載してください。

なお，記載内容を修正する際は，修正箇所を二重線で抹消し，余白部分に記載してください。修正液等は使用しないでください。

(3) 出願書類に不備・不足がある場合及び郵送が必要な出願書類等が提出期間内に到着しない場合は，受付できません。

(4) 受付後の出願書類の変更は，認めません。

(5) 受付後の出願書類は，いかなる理由があっても返却しません。

(6) インターネット入力及び入学検定料の支払期間後の選抜区分，学部・学科等及び試験科目に係る項目の変更は認めません。

(7) 提出書類等に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合，合格・入学を取り消します。

(8) その他の出願に関することは，広島大学高大接続・入学センター（最終ページ参照）に照会してください。

(9) 日本国籍を有しない者が夜間主コースに入学しても，「留学」の在留資格を取得することはできません。また，入学後に他の在留資格から「留学」に変更することもできません。

(10) 入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名，生年月日，性別，その他の個人情報等）は，入学者選抜及び合格通知並びに入学手続に利用します。

また，合格後の広島大学体育会・大学祭実行委員会及び広島大学消費生活協同組合資料の送付及び本学池の上学生宿舎入居者選考を行うために利用するほか，合格者の個人情報は，入学前後の学生支援関係（履修指導，奨学金申請，高等教育の修学支援新制度の申請，学生証発行等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願者動向の調査・分析等）を行うために利用します。

なお，各種業務等での個人情報の利用にあたっては，一部の業務を本学から委託を受けた業者において行うことがあります。この場合，本学から委託を受けた業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，取得した個人情報の一部を提供します。

3 大学入学共通テストに関する注意事項（総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型）

(1) 令和7年度大学入学共通テストの詳細については、大学入学共通テスト受験案内を参照してください。

なお、令和7年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型において、令和6年度大学入学共通テスト以前の成績は利用できません。

(2) 総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型で課す大学入学共通テスト受験科目については、各学部・学科等のページをよく確認した上で間違いがないよう大学入試センターに出願手続する必要があります。

(3) 出願書類受付後に、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を受験していないことが判明した場合、最終選考の対象となりませんので、注意してください。

(4) 外国語の『英語』において、リーディングとリスニングを課します（リスニングが免除となった場合を除き、リーディング及びリスニングの両方を受験している場合のみ、『英語』を受験したことになります。）。リーディング(100点満点)、リスニング(100点満点)の合計点(200点満点)を『英語』の得点とし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。

ただし、大学入学共通テストにおける受験上の配慮申請により、リスニングが免除とされた場合は、リーディングのみ200点満点として換算し、その得点を各学部・学科等が定めている配点に換算します。

(5) 外国語の『英語』において、本学の指定する条件をすべて満たした場合、本学を受験する年度の大学入学共通テストの『英語』の得点を満点とみなします。詳細は、本要項記載の本学が指定する英語民間試験の活用について(1)大学入学共通テストを確認してください。

(6) 数学において、2科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を1科目としている場合、高得点の解答科目を採用します。

(7) 地理歴史・公民において2科目を選択できる場合、「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の組合せは選択できません。

(8) 地理歴史・公民において2科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を1科目としている場合、第1解答科目の得点を採用しますので、**第1解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**

(9) 理科において、「基礎を付した科目（『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』）」を1科目（必ず2出題範囲を選択解答）又は「基礎を付していない科目（『物理』、『化学』、『生物』、『地学』）」から2科目を選択できる場合の「基礎を付していない科目」の取扱いは、「基礎を付していない科目」2科目の合計点（200点満点）を0.5倍（100点満点）に圧縮したものを理科の得点とし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。

(10) 理科において2科目を受験した場合の取扱いについては、受験を要する科目数を1科目としている場合、第1解答科目の得点を採用しますので、**第1解答科目は必ず学部・学科等の指定した科目の中から選択してください。**

なお、「基礎を付した科目」を1科目又は「基礎を付していない科目」から2科目を選択できる場合も同様の取扱いとなりますので、「基礎を付した科目」の得点を利用する場合は、「基礎を付した科目」を第1解答科目としてください。

(11) 令和7年度大学入学共通テストは、平成30年3月に告示された高等学校学習指導要領に対応した試験となりますが、令和7年度広島大学光り輝き入試において、平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程（旧教育課程）を履修した者等は、経過措置として大学入学共通テストで旧教育課程による出題科目を選択することができます。

旧教育課程履修者等に対する経過措置の詳細については、次ページのとおりです。

令和7年度広島大学光り輝き入試(総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型)における旧教育課程履修者等に対する経過措置(大学入学共通テスト関係)

令和7年度大学入学共通テストの全ての受験者は、平成30年告示学習指導要領に基づく教科・科目の内容による試験を受験するのが原則ですが、旧教育課程履修者等に対する経過措置として、希望者は新教育課程による出題科目に代わり、次ページの**別表**で示す「旧教育課程による出題科目」で受験することもできます(ただし、新教育課程履修者は、「旧教育課程による出題科目」で受験することはできません。)

なお、新教育課程履修者と旧教育課程履修者等を以下のとおり定義します。

新教育課程履修者	① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 * 高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校(文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。)修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

別表では「旧教育課程による出題科目」を次のとおり略記しています。()内は正式名称です。

教科・グループ	旧教育課程による出題科目	
地理歴史・公民	世B (『旧世界史B』) 日B (『旧日本史B』) 地B (『旧地理B』)	現社 (『旧現代社会』) 倫 (『旧倫理』) 政経 (『旧政治・経済』) 倫・政経 (『旧倫理, 旧政治・経済』)
数学①	数Ⅰ・A (『旧数学Ⅰ・旧数学A』)	
数学②	数Ⅱ・B (『旧数学Ⅱ・旧数学B』) 簿・会 (『旧簿記・会計』) 情報基礎 (『旧情報関係基礎』)	
情報	旧情報 (『旧情報』)	

また、**別表**中の注釈の内容は以下のとおりです。

- (注1) 地理歴史・公民において「新教育課程による出題科目」と「旧教育課程による出題科目」を組み合わせて選択解答することはできません。
- (注2) 地理歴史・公民において受験を要する科目数を2科目と指定しており、かつ公民の科目(『旧現代社会』, 『旧倫理』, 『旧政治・経済』及び『旧倫理, 旧政治・経済』)に2科目以上「○」がある募集単位では、**公民の科目を2科目選択することはできません。**
- (注3) 数学②の『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の科目を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者(情報関係基礎においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者)、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者に限ります。

別表

選抜区分	学部	学科等	大学入学共通テストの受験を要する科目に対応する「旧教育課程による出題科目」												
			地理歴史・公民（注1）							数学①	数学②			情報	
			世B	日B	地B	現社（注2）	倫（注2）	政経（注2）	倫・政経（注2）	数Ⅰ・A	数Ⅱ・B	簿・会（注3）	情報基礎（注3）	旧情報	
総合型選抜Ⅱ型	文学部	人文学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	から1														
	法学部	法学科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	から2														
	理学部	物理学科	/							○	○	○	○	○	
		を1 から1													
		化学科	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	
	から1														
	理学部	生物科学科	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○	
		から1													
		を1 から1													
	医学部	医学科	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○	○	
		から1													
		を1 から1													
		保健学科	看護学専攻	一般型	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○
				から1											
			大学院進学位	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○	
		から1													
		専門型	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○	○	
	から1														
	理学療法学専攻	大学院進学位	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○		
	から1														
	を1 から1														
	保健学科	作業療法学専攻	一般型	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○	
から1															
を1 から1															
保健学科	大学院進学位	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○	○		
		から1													
を1 から1															
歯学部	歯学科	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○	○		
	から1														
	を1 から1														
歯学部	口腔保健学専攻	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○	○		
		から1又は2													
	口腔健康科学科	口腔工学専攻	○	○	○	/	/	/	○	○	○	○	○		
から1															
を1 から1															
薬学部	薬学科	/							○	○	○	○	○		
	を1 から1														
薬科学科	/							○	○	○	○	○			
を1 から1															
工学部	第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系）		/							○	○	○	○	○	
	を1 から1														
	第二類（電気電子・システム情報系）		/							○	○	○	○	○	
	を1 から1														
第三類（応用化学・生物工学・化学工学系）		/							○	○	○	○	○		
を1 から1															
第四類（建設・環境系）		/							○	○	○	○	○		
を1 から1															
生物生産学部	生物生産学科	セミナー受講型	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○		
		から1													
を1 から1															
生物生産学部	生物生産学科	課題研究評価型	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○		
		から1													
を1 から1															
情報科学部	情報科学科	A型	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		から2													
を1 から1															
情報科学部	情報科学科	B型	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○		
		から1													
を1 から1															
学校推薦型選抜Ⅱ型	経済学部	経済学科	昼間コース	A区分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
				から2											
	を1 から1														
	経済学部	経済学科	夜間主コース	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
から1															
を1 から1															
生物生産学部	生物生産学科	/							○	○	○	○	○		
を1 から1															

4 総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型における大学入学共通テスト成績請求票の提出について

12月中旬以降に令和7年度大学入学共通テスト成績請求票が手元に届き次第、UCAROから改めて受験票を印刷し、印刷した受験票に成績請求票を貼付した上で、所定の期日までに出願した学部へ簡易書留・速達郵便にて送付してください。 詳細はUCAROのメッセージ機能を使用して別途お知らせしますので、必ずご確認ください。

5 受験票等の印刷について

本学において出願書類、出願資格及び出願要件の確認が終了して問題が無い場合は、次の表の日時で受験番号の閲覧、受験票及び受験案内が印刷できるようになりますので **UCARO からそれぞれを印刷し、試験当日に持参してください。** 出願手続きが完了しているかどうかについては、お答えすることはできません。オンラインによる選抜では印刷し、手元に控えるようにしてください。

受験票及び受験案内が印刷できない場合は、各学部（最終ページの学部等照会先）へ連絡してください。

出願期間	選抜区分	学部・学科等	受験番号の閲覧が可能となる日時	受験票及び受験案内の印刷が可能となる日時
9月上旬	総合型選抜Ⅱ型	文学部	9月13日正午	9月13日正午 ※
10月上旬	総合型選抜Ⅰ型	理学部（数学科，地球惑星システム学科【日本地学オリンピック利用型】）	10月16日正午	10月16日正午
		総合科学部，理学部（地球惑星システム学科【一般型】）		11月1日正午 (第1次選考の合格者のみ)
	総合型選抜Ⅱ型	法学部，歯学部，工学部，情報科学部		10月16日正午
		理学部（物理学科，化学科，生物科学科），医学部，薬学部，生物生産学部		11月1日正午 (第1次選考の合格者のみ)
	総合型選抜国際バカロレア型	文学部，法学部，経済学部，理学部，医学部，歯学部，薬学部，工学部，生物生産学部，情報科学部		10月16日正午
	総合型選抜社会人型	法学部，経済学部		10月16日正午
総合型選抜フェニックス型	総合科学部，文学部，法学部，経済学部，生物生産学部	10月16日正午		
11月上旬	学校推薦型選抜Ⅱ型	経済学部，生物生産学部	11月12日正午	11月12日正午

※ 第2次選考の受験案内を第1次選考合格者発表日にUCAROのメッセージ機能を利用して送付しますので、確認してください。

6 受験に関する注意事項

- 受験者は、試験日前日までに試験場を確認するとともに、試験についての諸注意を承知しておいてください（試験日前日は試験場の建物内へ入ることはできません）。
- 試験当日の試験室への入室開始・終了時刻及び入室限度時刻（遅刻限度時刻）は、**受験案内（UCAROから各自で印刷）**でご確認ください。
なお、入室限度時刻（遅刻限度時刻）を超えたときは入室できませんので、この場合は、試験場事務室に申し出てください。
- 各学部・学科等の指定した実施科目等はすべて受験してください。1つでも受験しなかった場合は合格者選考の対象となりません。**
- 試験当日は、**本学受験票**、筆記用具、時計（計時機能だけのもの）を持参してください。
なお、受験の際、筆記用具や時計などで机上に置くことができるものについては、受験案内でご確認ください。
- 小論文等は、黒鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。
- 携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中に、これらの電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。

※イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします（補聴器等を使用したい場合は、「1 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談」を参照のうえ、申請してください。）。

なお、不正行為の取扱いについては、大学入学共通テストに準じて行いますので、必ず各試験場の「受験者心得」を確認してください。

また、不正行為があったときは、直ちに受験の中止と退室を命じ、その後の受験を認めません。当該選抜区分におけるすべての成績も無効とします。

さらに、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

(7) 試験場・試験室において、他の受験者に迷惑となるような行為や試験の公平性を損なう行為を行ってはけません。

また、監督者の指示には、必ず従ってください。

(8) 受験滞在中の宿泊場所は、受験者で手配してください。

(9) **大雨や大雪等の天候悪化、自然災害、流行性の感染症等により入学試験実施が危ぶまれる場合は広島大学ホームページ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/> にて延期及び開始時間繰下げ等の対応をお知らせしますので必ずご覧ください。**

(10) その他受験に関することは、各学部（最終ページの学部等照会先）に照会してください。

7 合格者発表等

合格者発表日は以下のとおり予定しております。

選抜区分	第1次選考/ 第2次選考合格者発表	合格者発表/最終合格者発表
総合型選抜 I型・II型	当該学生募集要項の1 募集人員・実施日程を参照してください。	
総合型選抜 国際バカロレア型 (医学部医学科以外)		令和6年12月2日正午 ※1
総合型選抜 国際バカロレア型 (医学部医学科)		令和7年2月12日正午 ※2
総合型選抜 社会人型		令和6年12月2日正午
総合型選抜 フェニックス型		令和6年12月2日正午
学校推薦型選抜 II型	令和6年12月2日正午 ※3	令和7年2月12日正午

※1 令和6年11月の国際バカロレア資格（IB フルディプロマ）試験受験予定者は条件付合格者となります。

IB 試験を受験の際、試験結果を IBIS (International Baccalaureate Information System) を通じて、国際バカロレア機構から本学に送付されるよう登録してください。

また、令和7年1月15日までに次の①、②を郵送で提出してください。

① 所属する高等学校等の校長、進路指導担当者が作成した IB 最終試験 6 科目の成績を証明する書類（任意様式。出願先の学部（最終ページの学部等照会先）へ直接ご提出ください。）

② IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書（国際バカロレア機構から本学へ直送されるよう登録してください。）

* ①と②の両方を期限までに本学が受領できない場合は、条件付合格取消となります（事前に各学部に相談している場合を除く）。

* ②で提出された成績から国際バカロレア資格の取得が確認できなかった場合は条件付合格取消となります。

* 国際バカロレア資格の合計点及び各科目の得点が出願時の見込みの得点より下回った場合も、条件付合格を取り消す場合があります。

※2 合格者発表までに、事情により本学への入学の見込みがなくなった場合には、可能な限り早い段階で医学部（最終ページの学部等照会先）へその旨を必ず連絡してください。

また、国際バカロレア資格の取得見込みで出願し、令和6年11月の国際バカロレア資格（IB フルディプロマ）試験を受験した場合は、上記①、②を令和7年1月15日までに医学部へ郵送で提出してください。

※3 生物生産学部のみ第1次選考合格者発表があります。

(1) 第1次選考/第2次選考合格者発表

① 合格者発表日に UCARO で発表します（各キャンパスでの合格者受験番号の掲示及び本学ホームページ上への掲載は行いません。）。

なお、電話等による可否の問合せには応じられません。

② 以下の選抜の第1次選考の不合格者には、入学検定料の返還方法に関する書類データを、第1次選考合格者発表日に UCARO のメッセージ機能を利用して送付します。書類データを印刷し、所定の手続きを行ってください。

【総合型選抜Ⅰ型・Ⅱ型】

総合科学部，理学部（物理学科，化学科，生物科学科，地球惑星システム学科【一般型】），医学部，薬学部，生物生産学部

(2) 合格者発表/最終合格者発表

- ① 合格者（最終合格者）発表日に UCARO で発表します（各キャンパスでの合格者受験番号の掲示及び本学ホームページ上への掲載は行いません。また、電話等による可否の問合せには応じられません。）。
- ② 合格者（最終合格者）には、UCARO で「合格通知書（PDF ファイル）」を交付しますので、必ず確認の上、ダウンロードしてください。「合格通知書（PDF ファイル）」は合格者発表日時以降に UCARO 上で確認できるようになりますが、合格したにもかかわらず、合格者発表日の翌日正午になっても確認できない場合は、合格した学部（最終ページ参照）に連絡してください。
- ③ 「合格通知書」は紙媒体での発行・発送は行いませんので、紙媒体の「合格通知書」が必要な場合は、UCARO からダウンロードした「合格通知書（PDF ファイル）」を各自で印刷してください。
なお、UCARO で「合格通知書（PDF ファイル）」を確認できる期間は、令和 7 年 4 月 30 日までです。それ以降は「合格通知書（PDF ファイル）」の確認及びダウンロードは一切できません。また、再発行も行いません。
- ④ 「合格通知書（PDF ファイル）」やそれを印刷したものを在留資格や奨学金の申請等の各種手続きに使用する場合は、各自の責任において使用してください。
- ⑤ 合格者（最終合格者）には、入学手続に必要な書類を UCARO を通じて送付します。

(3) 注意事項

広島大学及び最寄りの JR 駅・バス停周辺での合否電報（電子メールを利用した合否連絡などの類似行為を含む）の予約等について、広島大学は一切関与していません。

(4) 合格しなかった者（最終合格者発表前の総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型出願者を含む）の取扱い

合格しなかった者（最終合格者発表前の総合型選抜Ⅱ型・学校推薦型選抜Ⅱ型出願者を含む）のうち、大学入学共通テストを受験したものは、国立大学の一般選抜について、前期日程から 1 つ、後期日程から 1 つの合計 2 つまでの大学・学部を選んで出願することができます。

なお、本学の一般選抜への出願を希望する場合は、令和 7 年度広島大学一般選抜学生募集要項（令和 6 年 11 月下旬に本学ホームページで公表予定）で確認してください。

(5) 入学後の教育

合格した学部・学科等が開設する主専攻プログラムを選択し、履修します。

ただし、以下の選抜区分・学部の入学後の教育は下表のとおりです。

選抜区分	学部	入学後の教育
総合型選抜 国際バカロレア 型	文学部	学生のコース（教育プログラム）及び専門分野は、入学後 2 年次生になる時点で決定します。志望者数がコース（教育プログラム）の受け入れ可能数を超える場合は、1 年次の学業成績に基づいて選考するため、志望者数と学業成績によっては希望の専門分野に入れない場合があります。
総合型選抜 フェニックス型	総合科学部	原則として、一般選抜により入学した者と同じ教育課程により行います。
	文学部	1 在学年限 8 年の範囲内で弾力的に単位を修得できるよう考慮します。 2 学生のコース（教育プログラム）及び専門分野によっては、申請により、外国語科目に代えて他の科目の履修を認めることがあります。ただし、学生のコース（教育プログラム）及び専門分野は、入学後 2 年次生になる時点で決定します。志望者数がコース（教育プログラム）の受け入れ可能数を超える場合は、1 年次の学業成績に基づいて選考するため、志望者数と学業成績によっては希望の専門分野に入れない場合があることに留意してください。詳細は文学部に問合せください。
	法学部	原則として、一般選抜により入学した者と同じ教育課程により行います。 ただし、外国語科目（英語）の履修に代えて、他の科目を履修することができます。
	経済学部	原則として、一般選抜により入学した者と同じ教育課程により行います。 ただし、外国語科目（英語）の履修に代えて、他の科目を履修することができます。

選抜区分	学部	入学後の教育
総合型選抜 フェニックス型	生物生産学部	在学年限8年の範囲で弾力的に考慮します。 指導教員以外に、修学相談等を担当する教員組織を編成し、助言を行います。

8 入学手続（概要）

(1) 入学手続期間

入学手続期間は以下のとおり予定しております。

選抜区分	入学手続期間
総合型選抜 I型・II型	当該学生募集要項の1 募集人員・実施日程の入学手続期間を参照してください。
総合型選抜 国際バカロレア型	令和7年2月12日正午～2月19日午後5時
総合型選抜 社会人型	令和6年12月2日正午～12月9日午後5時
総合型選抜 フェニックス型	令和6年12月2日正午～12月9日午後5時
学校推薦型選抜 II型	令和7年2月12日正午～2月19日午後5時

入学手続の方法に関する詳細は、合格者に別途通知します。

なお、入学手続の一部及び入学料の納入は、出願時に登録したUCAROのID（メールアドレス）及びパスワードを引き続き使用して行いますので、忘れないように管理してください。

また、提出が必要な書類については、入学手続書類送付先へ指定期間内に必着で届くよう、簡易書留・速達郵便で送付してください。

(2) 納入金

入学料はUCAROのシステムを利用して、入学手続期間内にコンビニエンスストア等から振り込んでください。

なお、高等教育の修学支援新制度（給付奨学金+入学料・授業料減免）に申請する場合は、**入学料・授業料ともに、入学後に本学からの決定通知があるまでは納入しないでください。**

① 入学料 282,000円（夜間主コースは141,000円）

② 授業料（年額） 535,800円（夜間主コースは267,900円）

・ 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

・ **在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の授業料を納入することになります。**

※ **ただし、上記記載の金額は、令和6年7月現在のものです。**

納入金の額及び具体的な納入方法等の詳細については、別途ご案内する予定です。

(3) 入学手続に関する注意事項

入学手続完了後、高等学校等の課程を卒業（修了）しないなどの事由が生じた場合は、入学を取り消します。

【広島大学光り輝き入試 総合型選抜 I・II型及び学校推薦型選抜 II型について】

① 総合型選抜 I・II型及び学校推薦型選抜 II型の合格者は、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても、合格者にはなりません。

ただし、合格者が特別の事情により入学を辞退する必要がある、以下の期日までに入学辞退届（様式は任意ですが、受験した学部・学科等の名称、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する理由等を自筆で記入してください。）を本学学長宛に提出し（※）、その許可が得られた場合はこの限りではありません。

（※）学校推薦型選抜 II型の合格者が特別の事情により入学を辞退する場合、入学辞退届は当該志願者の推薦を行った学校長（高等学校長等）から本学学長宛に提出してください。

総合型選抜 I型：令和6年12月9日 午後5時まで

総合型選抜 II型・学校推薦型選抜 II型：令和7年2月19日 午後5時まで

② 入学手続を完了した者は、これを取り消して本学及び他の国公立大学・学部へ入学することはできません。

③ 合格者については、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

【広島大学光り輝き入試 総合型選抜 国際バカロレア型・社会人型・フェニックス型について】

① 合格者のうち本学への入学意思がなく、入学を辞退する場合は、入学手続期間最終日の午後5時までに入学金辞退届（様式は任意ですが、受験した学部・学科等の名称、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する理由等を自筆で記入してください。）を合格した学部（最終ページ参照、ただし、経済学部の昼間コースは当該学部の昼間コース、夜間主コースは当該学部の夜間主コース）へ郵送により提出してください。

なお、手続期間最終日までに入学辞退届を郵送する時間的余裕がない場合は、合格した学部へ電話連絡後、入学辞退届を速やかにメール添付又は fax で送付の上、本紙は合格した学部へ速やかに速達で郵送してください。

- ② 入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと扱います。

9 長期履修制度について

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者を対象として、標準の修業年限を超えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修して卒業することができる制度があります。

- (1) 職業を有し、かつ、就業している者（アルバイトとして就業する者を含む）で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (2) 家庭において家事、育児及び介護を行う者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (3) 総合型選抜フェニックス型により入学した者

この制度による授業料は、標準の修業年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で分割して納めることとなります。

なお、本制度適用の可否や長期履修期間の年限等については、各学部で異なりますので、志願する学部へ照会してください。

10 入学資格の個別審査について

- (1) 学校教育法施行規則第 150 条第 7 号に基づき、広島大学入学資格認定書の交付を受けたい者は、広島大学ホームページ（下記 URL 参照）を確認し、以下の期間に申請してください。

URL <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/gakubu/senbatsu/kobetsushinsa>

選抜区分	受付期間
総合型選抜 Ⅱ型 (文学部人文学科)	令和 6 年 8 月 1 日午前 9 時から 8 月 5 日午後 5 時まで
総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型 (文学部人文学科) 以外	令和 6 年 9 月 2 日午前 9 時から 9 月 6 日午後 5 時まで
総合型選抜 社会人型	
総合型選抜 フェニックス型	

※ 入学資格の個別審査が出願資格にない学部・学科等があります。

- (2) 学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学において入学資格の審査を希望するものは、以下の期間に高大接続・入学センター（phone：082-424-2993）に問合せってください。

選抜区分	受付期間
総合型選抜 Ⅱ型 (文学部人文学科)	令和 6 年 8 月 1 日午前 9 時から 8 月 5 日午後 5 時まで
総合型選抜 Ⅰ型・Ⅱ型 (文学部人文学科) 以外	令和 6 年 9 月 2 日午前 9 時から 9 月 6 日午後 5 時まで
総合型選抜 社会人型	
総合型選抜 フェニックス型	

広島大学の入試に関する情報について

1 広島大学ホームページ (Web サイト)

広島大学ホームページのメニュー[入試情報]をご覧ください。大学の最新情報、教員の研究内容や学生生活など、広島大学に関する詳細な情報を調べることができます。

また、出願に必要な書類のダウンロード等もできます。

詳しくは次のホームページをご覧ください。

広島大学トップページ：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/>

学生募集要項・出願書類等：https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/yoko_doga/yoko

2 入学志願者用大学案内「広島大学で何が学べるか」

広島大学全体にかかわること、学部・学科等の内容及びキャンパス生活の情報などを、多くの写真を交えて詳しく紹介しています。請求方法は上記ホームページ等をご覧ください。

3 オープンキャンパス・入試説明会・相談会等

広島大学では、例年、オープンキャンパスや入試説明会を開催しているほか、オンラインでの相談会も実施しております。

詳細については、次のホームページをご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/setsumeikai>

4 過去問題 (2 年分) が閲覧できる場所

2年分の一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜の問題を閲覧可能です。なお、いずれの入試も、面接及び実技(体育及び音楽)に関する資料はありません。

また、令和5・令和6年度一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜の問題(著作権該当部分を除く)及び解答例等は、Web上でも閲覧できます。その他の入試における過去問題の情報と併せて公開していますので、次のホームページをご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/gakubu/kakomon>

閲覧場所		備 考
図書館	広島大学東広島キャンパス ・中央図書館, 西図書館 広島大学霞キャンパス ・霞図書館 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>(注)図書館での令和6年度の過去問題等の公開は、8月からを予定しています。</p> </div>	令和5・令和6年度の過去問題及び令和6年度の解答例等が閲覧のみできます(コピーはできません。)。利用者に対する注意事項等がありますので、利用前に必ず次のホームページを確認してください。 https://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/?page_id=28188
オフィス	・東京オフィス phone: 03-6206-7390 ・大阪オフィス phone: 080-2937-3248 ・福岡オフィス phone: 080-1632-4204	令和5・令和6年度の過去問題及び令和6年度の解答例等が閲覧のみできます(コピーはできません。)。来室の際は事前に電話連絡してください。利用前に本学ホームページを確認してください。

**広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型2月実施・3月実施を除く)・学校推薦型選抜
における試験成績(個人情報)の開示について**

1 令和7年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜(外国人留学生型2月実施・3月実施を除く)・学校推薦型選抜(以下、広島大学光り輝き入試)における受験者本人の成績については、本学入学者選抜のインターネット出願登録時に試験成績の開示を申請した者に限り、UCARO上で下表のとおり開示します。

項目	開示内容
成績	第1次選考
	選考又は第2次選考
	最終選考
	総合評価としての段階評価 *段階評価は[別表]のとおり。

[別表]【第1次選考】

A	広島大学光り輝き入試 第2次選考又は最終選考の受験を許可するに、適切と認められる者
B	広島大学光り輝き入試 第2次選考又は最終選考の受験を許可するに、やや不十分と認められる者
C	広島大学光り輝き入試 第2次選考又は最終選考の受験を許可するに、不十分と認められる者
D	広島大学光り輝き入試 第2次選考又は最終選考の受験を許可するに、適切でないと認められる者

【選考又は第2次選考】

A	広島大学光り輝き入試によって最終選考の受験又は入学を許可するに、適切と認められる者
B	広島大学光り輝き入試によって最終選考の受験又は入学を許可するに、やや不十分と認められる者
C	広島大学光り輝き入試によって最終選考の受験又は入学を許可するに、不十分と認められる者
D	広島大学光り輝き入試によって最終選考の受験又は入学を許可するに、適切でないと認められる者

【最終選考】

A	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに、適切と認められる者
B	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに、やや不十分と認められる者
C	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに、不十分と認められる者
D	広島大学光り輝き入試によって入学を許可するに、適切でないと認められる者

2 試験成績の開示に関する手続の流れは、次のとおりです。

手順1

インターネット出願登録時に試験成績の開示を申請

- ▶ 開示手数料として出願登録1件につき300円が入学検定料に加算されます。申請後に受験しなかった場合も、開示手数料は返金できません。

手順2

開示期間中にUCAROにログインし、受験一覧の「成績照会」から確認

- ▶ 開示期間：令和7年4月21日から5月31日
- ▶ UCARO <https://www.ucaro.net/>
 - ※ 成績開示内容はUCARO上でのみ確認可能です。郵送は行いません。
 - ※ 開示期間外は一切確認できなくなりますので、ご注意ください。(必要な場合は期間内に保存してください。)
 - ※ メールや電話による開示はできません。
 - ※ 出願時に登録したUCAROのID(メールアドレス)及びパスワードを引き続き使用しますので、忘れないように管理してください。
なお、パスワードを忘れた場合は、UCAROからご自身で再設定できます。

<問合せ先>

高大接続・入学センター

〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号 phone: 082-424-2993

(注) 試験成績の開示に関する問合せ先は、高大接続・入学センターに限ります。
受験した学部では、問合せに対応していません。

試験場位置図

東広島キャンパス試験場（東広島市）

（東広島市鏡山一丁目）

学部試験場

総合科学部，文学部，経済学部※，理学部，工学部，生物生産学部，情報科学部

※ 夜間主コースの試験場も東広島キャンパスです。

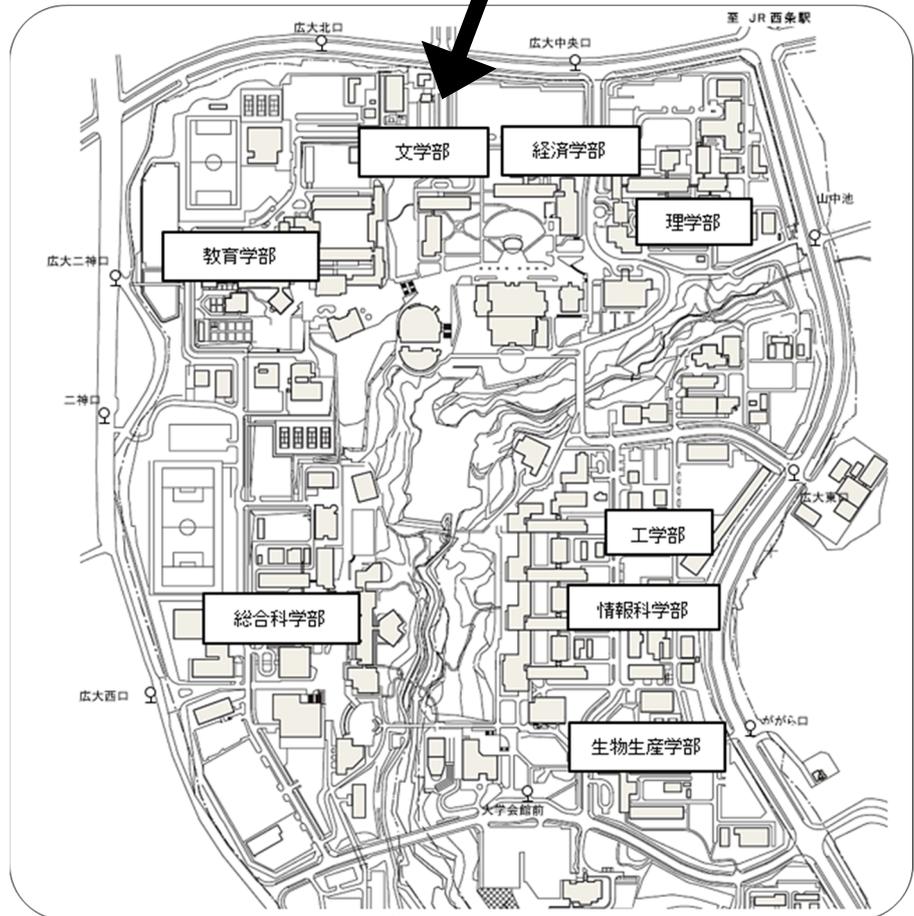
経路：バス

JR山陽本線西条駅前からバス広島大学行，
山陽新幹線東広島駅前からバス広島大学行で，

- ・総合科学部は，広大西口下車
- ・文学部，経済学部，理学部は，広大中央口下車
- ・工学部，生物生産学部，情報科学部は，
大学会館前下車

（いずれも所要時間約20分）

※ただし，東広島駅前からのバスの本数が非常に少ないので注意してください。なお，東広島駅前から西条駅前までは，バスで約20分です。



バスの臨時便の有無は試験日によって異なります。本学ホームページで確認してください。

霞キャンパス試験場（広島市）

（広島市南区霞一丁目2番3号）

学部試験場 **医学部, 歯学部, 薬学部**

※ **公共交通機関を利用してください。**

霞キャンパスの駐車場は利用できません。

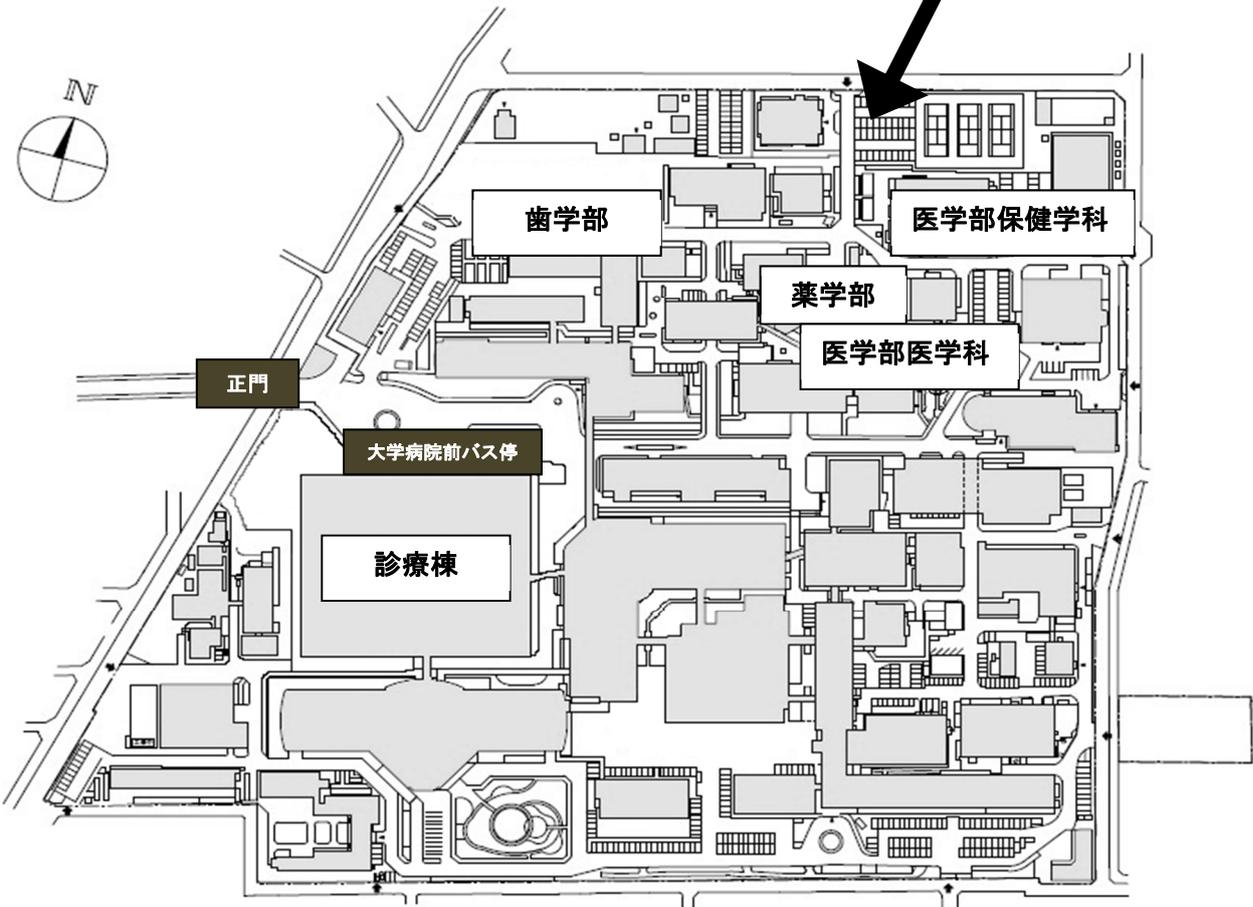
また、駐車場の幹旋も行いません。

経路：バス

- ・ JR山陽本線・山陽新幹線広島駅前から
まちのわろープ右回り/段原・
大学病院・旭町・県病院方面(No.302,322,
332,342)又は広島みなと新線/広島港栈橋
行き(No. 312)で、大学病院前下車
(所要時間約 15 分)
- ・ JR山陽本線横川駅前から大学病院行で、
終点下車 (所要時間約 40 分)



バスの臨時便はありませんので、ご注意ください。



東千田キャンパス試験場 (広島市)

(広島市中区東千田町一丁目 1 番 89 号)

学部試験場 **法学部**

※ 公共交通機関を利用してください。
東千田キャンパスの駐車場は利用できません。
また、駐車場の幹旋も行いません。

経路：市内電車

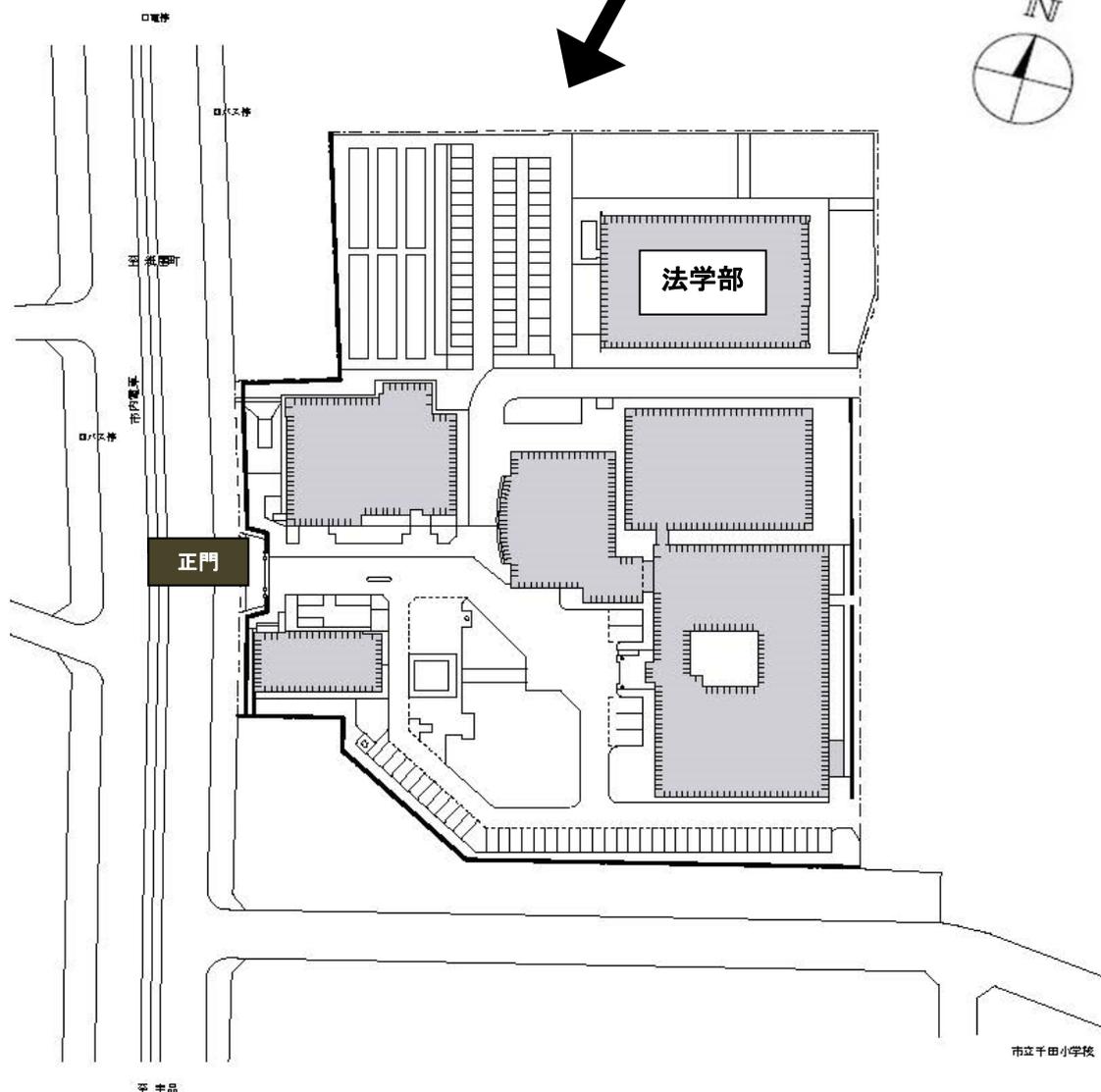
- ・ J R 山陽本線・山陽新幹線広島駅前から市内電車 (紙屋町東経由広島港行) で日赤病院前下車 (所要時間約 30 分)

経路：バス

- ・ J R 山陽本線・山陽新幹線広島駅前から東西線アルパーク方面行 (No. 50) で、日赤病院前下車 (所要時間約 12 分)



市内電車及びバスの臨時便はありませんので、
ご注意ください。



学生生活のサポート

経済支援について

(1) 高等教育の修学支援新制度(給付奨学金+入学料・授業料減免)

詳細は次のホームページを参照してください。

https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/post_65.html

(2) 広島大学フェニックス奨学制度

詳細は「広島大学フェニックス奨学制度」のページを参照してください。

(3) 広島大学光り輝く奨学制度

詳細は「広島大学光り輝く奨学制度」のページを参照してください。

(4) 広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度

詳細は「広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度」のページを参照してください。

(5) 奨学金

経済的理由により、修学の継続が困難な学生は、奨学金貸与又は給付制度に申請することができます。奨学金には、「日本学生支援機構」「地方公共団体」「民間財団」によるものがあります。

本学では、現在約4割の学生が日本学生支援機構奨学金の貸与を受けています。

① 日本学生支援機構奨学金

種別	貸与月額
第一種(無利子)	・自宅通学 20,000円・30,000円・45,000円から選択 ・自宅外通学 20,000円・30,000円・40,000円・51,000円から選択
第二種(有利子※)	20,000円～120,000円(10,000円単位)から選択

※ 卒業又は退学後に、貸与額に対して利息(上限年利3%で、利率固定型・利率見直し型を選択)が付きます。

② その他の奨学金

広島大学では、地方公共団体や民間財団による奨学金を取り扱っています。

受給資格や貸与・給付金額などの情報は、本学ホームページをご覧ください。

<各種問合せ先>		
広島大学教育室教育部 学生生活支援グループ	〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号	
高等教育の修学支援新制度(給付奨学金+入学料・授業料減免)のご相談	phone 082-424-4353	e-mail gkeizai-group@office.hiroshima-u.ac.jp
フェニックス奨学制度・光り輝く奨学制度・未来応援 HIZUKI 奨学制度・奨学金のご相談	phone 082-424-6167 6162	

経済支援に関する本学ホームページ

広島大学ホームページ → 高校生・受験生の方 → 広島大学 学生情報の森もみじ
→ 学生生活のサポート → 経済支援

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/financial.html>

広島大学フェニックス奨学制度

入学料
全額免除

&

在学中の授業料
全額免除

&

月額 10 万円の
奨学金給付

さらに・・・

本学大学院又は専攻科へ引き続き進学するときは、奨学生の資格を継続できます！！
(本学の基準を満たす場合)

「広島大学フェニックス奨学制度」は、学力が優秀でありながら経済的理由により大学進学が困難な学生を支援するための、広島大学独自の奨学制度です。

1.概要等

支援内容・・・入学料全額免除、在学中（標準修業年限終了まで）の授業料全額免除、奨学金の給付（月額 10 万円）
※高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付型奨学金～以下「新制度」といいます）の併願も可能です。新制度に採用になった場合、大学からは給付奨学金として、月額 10 万円から新制度に基づき支給される奨学金の月額を差し引いた額を支給します。

採用人数・・・15 人程度（新入生（学部））

※在学期間中は、本学が定める成績基準を満たす必要があります、成績基準を満たさない場合、奨学生の資格を失います。

2.申請方法

対 象・・・次の入学試験の志願者のうち、「3.選考基準」に掲げる 2 つの基準を満たす方

一般選抜（前期日程・後期日程）、広島大学光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型又は
学校推薦型選抜Ⅱ型（ただし、学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科（ふるさと枠）を除く）

※本制度を希望する方は、以下の「問合せ・申請書類提出先」に電話で連絡の上、以下の「広島大学フェニックス奨学制度」のホームページから必要書類を確認し、ダウンロード・作成して、下記提出先に送付ください。

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/phoenix.html>

電話受付期間：令和 6 年 12 月 16 日～令和 7 年 1 月 16 日（予定）

申請手続期限：広島大学光り輝き入試総合型選抜Ⅱ型及び学校推薦型選抜Ⅱ型（ただし、学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科（ふるさと枠）を除く）志願者……………令和 7 年 1 月 31 日（予定）

一般選抜（前期日程・後期日程）志願者……………令和 7 年 2 月 3 日（予定）

※申請には源泉徴収票や確定申告書など年収を証明する書類等が必要ですので、早めにご準備ください。

3.選考基準

選考方法・・・本制度に申請された方のうち、「2.申請方法」に掲げた本学入学試験により合格し、以下の 2 つの基準を満たした方の中から 15 人程度を奨学生として選考します。

・成績優秀者の基準

大学入学共通テストの得点が、原則として志願する学部・学科等の同テスト **配点合計の 80%以上** であること。

・経済的困窮度の基準

令和 6 年 1 月～令和 6 年 12 月分の総収入金額を対象とし、世帯員全員の年収・所得の合計金額から、家族構成や家庭事情等に応じて定めている特別控除額を差し引いた金額が、本学で定めた収入基準額以下であること。

【収入・所得の上限の目安】

収入の種類	給与所得（年金を含む）（年収） （「源泉徴収票」の支払金額）		給与所得以外（年収） （「確定申告書」の所得金額（税込））	
	自 宅	自 宅 外	自 宅	自 宅 外
通 学 形 態				
世帯人数 3 人	202 万円	265 万円	80 万円	124 万円
” 4 人	244 万円	307 万円	109 万円	153 万円
” 5 人	304 万円	367 万円	151 万円	195 万円

【問合せ・申請書類提出先】

広島大学 教育室教育部 学生生活支援グループ（フェニックス奨学制度担当）

〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号 phone：082-424-6167, 6162 fax：082-424-6159

広島大学ホームページ → 高校生・受験生の方 → 広島大学 学生情報の森もみじ → 学生生活のサポート → 経済支援

→ 広島大学フェニックス奨学制度 <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/phoenix.html>

広島大学光り輝く奨学制度

【学校推薦型選抜Ⅱ型医学部医学科(ふるさと枠)で入学した者を除く】

在学中の授業料全額免除

&

月額 10 万円の奨学金給付

「広島大学光り輝く奨学制度」は、人物及び学力が優秀でありながら経済的に困窮している学生を支援するための広島大学独自の奨学制度です。

1.概要等

支援内容・・・在学中(3年次から標準修業年限終了まで)の授業料全額免除, 奨学金の給付(月額10万円)

採用人数・・・若干名(令和5年度入学 学部新3年次生)

※在学期間中は、本学が定める成績基準を満たす必要があります, 成績基準を満たさない場合、奨学生の資格を失います。

※本学大学院又は専攻科へ引き続き進学する時は、本学が定める基準を満たす場合、奨学生の資格を継続することができます。

2.申請方法

対象・・・申請時に学部2年次生(令和5年度入学生。広島大学光り輝く入試学校推薦型選抜医学部医学科(ふるさと枠)で入学した者を除く。)で、3.選考基準に掲げる3つの基準を満たす者。

申請方法・・・受付期間(令和7年1月14日～1月24日(予定))に、申請に必要な書類を提出してください。

申請書類(様式)については広島大学ホームページに掲載します。最新情報はこちらで確認ください。

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/hikarikagayaku.html>

広島大学ホームページ → 高校生・受験生の方 → 広島大学 学生情報の森もみじ →

学生生活のサポート → 経済支援 → 広島大学光り輝く奨学制度

※申請には源泉徴収票や確定申告書など年収を証明する書類等が必要ですので、早めにご準備ください。

3.選考基準

選考方法・・・以下の3つの基準を満たした者の中から若干名を奨学生として選考します。

・成績優秀者の基準

所属する学部の標準修得単位数を修得し、1年次から2年次前期までのGPAが80以上であること。

・経済的困窮度の基準

令和6年1月～令和6年12月分の総収入金額を対象とし、世帯員全員の年収・所得の合計金額から、家族構成や家庭事情等に応じて定めている特別控除額を差し引いた金額が、本学で定めた収入基準額以下であること。

・人物評価の基準

入学時から出願時までの間に広島大学学生懲戒規則により懲戒処分を受けていないこと。

【収入・所得の上限の目安】

収入の種類	給与所得(年金を含む)(年収) (「源泉徴収票」の支払金額)		給与所得以外(年収) (「確定申告書」の所得金額(税込))	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外
通学形態				
世帯人数 3人	202万円	265万円	80万円	124万円
” 4人	244万円	307万円	109万円	153万円
” 5人	304万円	367万円	151万円	195万円

【問合せ・申請書類提出先】

広島大学 教育室教育部 学生生活支援グループ(光り輝く奨学制度担当)

〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号 phone: 082-424-6162, 6167

広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度

修学準備金 30 万円
(入学時に給付)

&

月額 2 万円の奨学金給付
(6 月及び 12 月は 2.5 万)

さらに・・・

池の上学生宿舎（東広島市）の寄宿料及び共通経費の免除

「広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度」は、広島県内の児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム又は里親家庭の出身者で、明確な目的意識をもって広島大学で学ぶ意欲がありながら大学進学が経済的に困難な状況にある者に対して、広島大学への進学を後押しし、入学後には安心して勉学に専念できるように支援することを目的とした制度です。

1.概要等

支援内容・・・★修学準備金 30 万円給付（入学時）

★在学中（標準修業年限終了まで）の奨学金の給付（月額 2 万円（6 月及び 12 月は 2.5 万円））

★広島大学池の上学生宿舎（東広島市）に入居する場合は、その寄宿料及び共通経費の免除

※高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と日本学生支援機構による給付型奨学金）やその他各種奨学金との併願・併給も可能です。

採用人数・・・3 人（新入生（学部））

※本学の定める成績基準を満たさない場合や処分により停学となった場合は、奨学生の資格を失います。

2.申請方法

対象（申請資格）・・・以下の要件を満たすもの

- ・申請時点において、広島県内の児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム又は里親家庭のいずれかで生活する高等学校 3 年生であること。
- ・明確な目的意識をもって広島大学で学ぶ意欲があること。
- ・経済的に困窮していること。
- ・児童養護施設等の長（ファミリーホーム及び里親家庭にあつては養育者）の推薦を受けること。

申請方法・・・本制度を希望する方は、毎年 12 月上旬までに下記ウェブサイト上でお知らせする「電話受付期間」の間に電話で申請希望であることを連絡の上、下記ウェブサイト掲載予定の申請書類をダウンロードいただき、1 月末（予定）までに申請書類（申請者本人による申請書・施設長又は養育者による推薦書を提出いただきます）を送付いただく予定です。

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/hizuki.html>

3.選考基準

選考方法・・・本制度に申請された方のうち、本学入学試験により合格し、申請書類から、以下の 2 つの基準を満たしたことが確認できた方の中から 3 人を奨学生として選考します。入学者選抜で得られた学業成績の結果を考慮する場合があります。

- (1) 主体性を持ち、積極的に学ぶ姿勢を持っていること
- (2) 強い向上心、チャレンジ精神をもって勉学に励むこと

なお、本制度に申請し、この 2 つの奨学の基準を満たしながら奨学生に採用されなかった者が広島大学池の上学生宿舎（東広島市）に入居する場合は、その寄宿料及び共通経費を免除します。

【問合せ・申請書類提出先】

広島大学 教育室教育部 学生生活支援グループ（未来応援 HIZUKI 奨学制度担当）

〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号 phone : 082-424-6167, 6162 fax : 082-424-6159

広島大学ホームページ → 高校生・受験生の方 → 広島大学 学生情報の森もみじ → 学生生活のサポート → 経済支援

→ 広島大学未来応援 HIZUKI 奨学制度 <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/life/keizaishien/hizuki.html>

学生宿舎及び住居について

(1) 法学部(昼間・夜間主コース)及び経済学部(夜間主コース), 並びに医学部, 歯学部及び薬学部の教育環境について

法学部(昼間・夜間主コース)及び経済学部(夜間主コース)の学生は, 主に東千田キャンパス(広島市)で学び(※1), 医学部, 歯学部及び薬学部の学生は, 主に霞キャンパス(広島市)で学んでいます(※2)。そのため, 1年次から広島市内に生活基盤を置き, 卒業までの勉学に取り組めます。

(※1)法学部(昼間コース)の学生については, 一部の授業を東広島キャンパス(東広島市)や霞キャンパス(広島市)で学びます。

(※2)医学部, 歯学部及び薬学部の学生は, 一部の授業を東広島キャンパス(東広島市)で学ぶこともあります。

(2) 池の上学生宿舎(東広島キャンパス)について

① 所在地等

〒739-0046 東広島市鏡山二丁目 812 番地の 62

② 応募資格

令和7年4月入学の学部生(編入学生を含む), 大学院生のうち, もっとも経済的な通常の経路・方法によりその通学時間が片道概ね2時間を超え, かつ, 経済的に困窮していると認められる者

※ 総合科学部国際共創学科及び卓越大学院の志願者で入居希望の方は応募方法が異なります。入学試験出願後に別途支援室からご連絡します。

③ 募集人員等

宿 舎 区 分	男子学生宿舎 (Aタイプ)	男子学生宿舎 (Bタイプ)	学生宿舎新館 (Cタイプ)	女子学生宿舎 (Dタイプ)
入 居 定 員	158名	55名	49名	105名
募 集 人 員	約120名	約30名	男子のみ約20名	約70名
寄 宿 料 (月 額)	7,500円	4,700円	15,000円	4,700円
共 通 経 費 (月 額)	1,900円	2,000円	1,200円	2,000円
設 備	・Aタイプ: (個室)ベッド(棚付)・机・椅子・エアコン・ミニキッチン等 (各階共用)洗濯室・浴室・トイレ・談話室(2・4階)			
	・B・Dタイプ: (個室)ベッド・机・椅子・エアコン・書籍棚・洗面・トイレ等 (各階共用)洗濯室・浴室・談話室・補食室			
	・Cタイプ: (個室)ベッド・机・椅子・エアコン・ミニキッチン・ 洗面・風呂・トイレ3点ユニット (各階共用)洗濯室			

入居許可期間は, 令和7年4月1日から令和9年3月24日までです。

光熱水料及び洗濯室使用料が別途発生します(合計月額約10,000円)。

交換留学生受入れのため, 原則として, 休業期間中の一定期間で居室を空けていただきます。(注)

募集人員等の内容は, 令和6年7月時点での予定です。本要項発表後に変更となる場合がありますので, 内容は入居者募集要項でご確認ください。

また, 入居者自身で生活ごみを正しく分別し搬出をしていただくことと, 共用箇所(廊下, 階段, 浴室, トイレ等)の美化維持に協力をしていただくことをご了承の上で入居をお願いします。

(注)

ア 休業期間中の一定期間とは, 夏季休業・冬季休業及び学年末・春季休業の開始後と終了前の1週間程度を除いた期間のことをいいます。

イ 居室を空けた期間の寄送料等の額は, 日割り計算を行い減額します。

ウ 居室を空けることについて, 年に数回意向調査を行います。

エ 交換留学生の受入れ状況と宿舎の空室割合によっては, 居室を空けていただく必要がない場合もあります。

④ 入居者募集要項の請求方法等

入居者募集要項は、広島大学池の上学生宿舎ホームページよりダウンロードしてください。
(令和6年12月下旬掲載予定)

広島大学 池の上学生宿舎 ホームページ	https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/shien/jyuukyo/gakuseisyukusya/
---------------------------	---

インターネットの環境がない方は、郵便番号・住所・氏名を明記し、140円分(郵送料金の改定が行われた場合には、改定後の料金分)の切手を貼付した返信用封筒(角形2号、横24cm×縦33.2cm)を送付し請求してください。封筒の表に「令和7年4月入学用 池の上学生宿舎入居者募集要項の請求」と朱書してください。

＜入居者募集要項請求先及び選考書類提出先＞	
広島大学教育室教育部 学生生活支援グループ(学生宿舎担当)	〒739-8514 東広島市鏡山一丁目7番1号 phone: 082-424-5794

⑤ 選考書類の提出期間及び選考結果について

ア 選考書類提出期間は、**令和7年1月27日から2月5日午後5時まで(必着)**です。

イ 選考結果について、前期日程は3月10日、後期日程は3月20日に本学ホームページにてお知らせします。

広島大学光り輝き入試合格者の選考結果については、前期日程と同様3月10日に本学ホームページにてお知らせします。

(3) アパート等について

① 東広島市内の概要等

東広島市内には広島大学指定下宿(アパート・マンション等)が約8,000室あります。東広島市では、1Kもしくは1DKタイプがほとんどで、6畳から10畳・台所・バス・トイレ・エアコン(一部を除く)付きで、家賃は25,000円～55,000円程度です。

② 広島市内の概要等

広島市内では、1Kもしくは1DKタイプのアパート等なら、6畳から8畳・台所・バス・トイレ・エアコン(一部を除く)付きで、家賃は30,000円～80,000円程度です。

キャンパス内全面禁煙について

広島大学は、令和2年1月からキャンパス内全面禁煙になっています。

ノートパソコンの必携化についてのご案内

広島大学では、「大学教育入門」等の講義やレポート作成、論文作成、オンラインでの授業等、多くの場面でパソコンを使用するため、ノートパソコンの必携化を実施しています。

履修登録や成績確認などの各種手続、教員や事務室からの連絡の確認なども、学生向け情報ポータルサイト「学生情報の森-もみじ」(<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/>)からログインして行う等、学生生活全般においてパソコンが必要となりますので、ご準備をお願いします。

(参考)

以下の Web サイトで、令和6年度のノートパソコン必要条件をご確認いただけます。

令和7年度の詳細については、12月頃に以下の Web サイトで公表予定です。

https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/initiatives/jyoho_ka/hikkei_pc

- ・ 必要条件是毎年見直しを行います。
- ・ 学部・学科等によって OS 等を指定される場合があります。
- ・ 条件を満たすノートパソコンを既にお持ちの場合は、新たに購入される必要はありません。

[重要] 経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な方へ

経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な学生のうち、**本学が定める条件**を満たす希望者には本学からノートパソコンを1年間無料で貸与します。**本学が定める条件**については、合格者が閲覧できる入学生の手引をご確認ください。希望者は、入学手続き時に申請していただきます。

＜問合せ先＞	
広島大学財務・総務室情報部 情報化推進グループ	phone: 082-424-5687 受付時間 午前9時から午後5時まで(土日・祝日を除く) e-mail: st-pc@ml.hiroshima-u.ac.jp



広島大学

大学の理念

平和を希求する精神
新たな知の創造
豊かな人間性を培う教育

地域社会・国際社会との共存
絶えざる自己変革

学部等照会先

学部名等	phone	住所	
総合科学部	082-424-6315	〒739-8521	東広島市鏡山一丁目7番1号
文学部	082-424-6613	〒739-8522	東広島市鏡山一丁目2番3号
教育学部	082-424-6725	〒739-8524	東広島市鏡山一丁目1番1号
法学部（昼間コース）	082-542-7057	〒730-0053	広島市中区東千田町一丁目1番89号
法学部（夜間主コース）	082-542-6998		
経済学部（昼間コース）	082-424-7217	〒739-8525	東広島市鏡山一丁目2番1号
経済学部（夜間主コース）	082-542-6961	〒730-0053	広島市中区東千田町一丁目1番89号
理学部	082-424-7320	〒739-8526	東広島市鏡山一丁目3番1号
医学部	082-257-5049	〒734-8553	広島市南区霞一丁目2番3号
歯学部	082-257-5613		
薬学部	082-257-5777		
工学部	082-424-7524	〒739-8527	東広島市鏡山一丁目4番1号
生物生産学部	082-424-7915	〒739-8528	東広島市鏡山一丁目4番4号
情報科学部	082-424-7611	〒739-8527	東広島市鏡山一丁目4番1号
高大接続・ 入学センター（※）	082-424-2993	〒739-8511	東広島市鏡山一丁目3番2号

（※）高大接続・入学センターe-mailアドレス：nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp

受付時間 午前9時から午後5時まで

（ただし、法学部夜間主コース・経済学部夜間主コースについて、授業期間は午後1時から午後8時まで、休業期間は午前9時から午後5時まで）

土日祝日、夏季休業日（8月13日～8月16日）及び年末年始の休日（12月28日～1月5日）を除く

※夏季休業日は各学部等で異なることがあります。

システムの操作方法等に関する問合せ先

インターネット出願・UCARO ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：午前10時から午後6時まで

年末年始の休日（12月30日～1月3日）を除く

phone：03-6634-6494

※日本国外及びIP電話からご利用いただけます。